



FL200

1. 付属品の確認

1. まずはじめに (P.2)
2. インクジェットプリンタ概要 (P.2)

2. インクジェットプリンタ部品の各名称 (P.3)

3. アプリのインストール

1. 動作環境 (P.4)
2. インストール手順 (P.4)
3. アプリの許可について (P.5)

4. プリンタ使用前、使用後に (スピットキャップ、ポンプキャップ)

1. プリンタ到着時 (P.6)
2. プリンタ到着後、初めての使用の時 (P.7)
3. プリンタ二回目以降の使用時に (P.7)
4. ポンプキャップとスピットキャップについて (P.8)
5. プリンタ保管時 (P.9)

5. 電源の投入

1. メイン電源スイッチの投入 (P.10)
2. 電源スイッチ (操作パネル) の投入 (P.10)

6.Wi-Fi 設定 (P.11)

7. インクカートリッジの装着 (P.12,P.13)

8. ダイレクトプリント

1. 高さの調整 (P.14)
2. アプリの操作手順 (P.15、P.16)
3. 印刷 (P.17)
4. キャプチャー機能について (P.17、18)
5. 画像を配置しても画像が消えてしまう時の対処法 (P.19)
6. その他の高さがある素材 (P.20-23)

9. シートへのプリント

1. エディブルペーパーへのプリント (P.24)
2. アプリの操作手順 (P.24、P.25)
3. 印刷 (P.26)
4. オブラートへのプリント (P.27)
5. アプリの操作手順・配置位置のキャプチャー撮影 (オブラート) (P.28、P.29)
6. 印刷 (オブラート) (P.30)

10. 設定

1. インクカートリッジの調整 (P.31,P.32)
2. ヘッドクリーニング (P.33)
3. 印刷スピット (P.34)
4. プリンタ情報の印刷 (P.35)

11. その他・印刷仕様

1. 印刷領域 (P.36)
2. 印刷品質 (P.36)
3. 印刷用紙 (P.36)
4. 印刷サイズと向き (P.37)

12. その他・ノーマルプリント

1. アプリの操作手順 (P.38)
2. 設定画面 (P.39)
3. 印刷画像のサイズ、位置調整 (P.40)
4. 印刷 (P.41)
5. メイン画面からのノーマルプリント印刷設定 (P.41)

13. その他・オリジナルプリント

1. 文字入力 (P.42)
2. 図形入力 (P.43)
3. ファイル読み込み (P.45)
4. ファイル書き出し (P.45)
5. ファイル保存 (P.45)
6. マスクプリント (P.46)
7. マスク時のキャプチャーの条件 (P.47)

14. インク残量 (P.48)

15. エラー表示、16. 強制終了 (P.49)

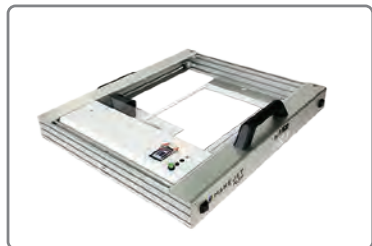
17. トラブルシューティング (P.50)

18. 設定の初期化、利用条件 (P.50)

1.付属品の確認

1. まずはじめに

この度は、本製品「FL200」をご購入いただきありがとうございます。まずはじめに下記が同梱されているかご確認ください。



プリンタ本体

プリンタ本体部分です。



AC アダプタ

AC アダプタ電源コードです。プリンタに電源供給します。



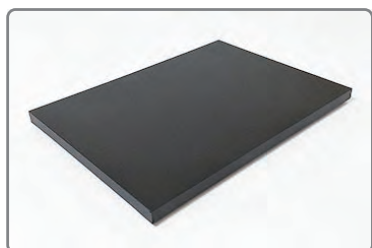
高さ調整 M10-200

プリンタの高さを調整するために使用します。



早締めナット

高さ調整 M10-200（または M10-300）でプリンタの高さを調整した際に、M10-200（または M10-300）を固定するために使用します。



ローテابل

シート以外へのプリントの際に素材の下に設置して高さのかさ上げに使用します。



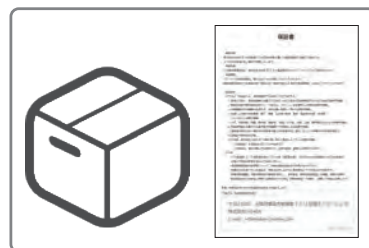
ポンプキャップ

プリンタを使用しないときは、スピットキャップからポンプキャップに付け替えて保管します。
高さがある素材を印刷する際にも使用します。



スピットキャップ

初期購入時にプリンタにセットされています。



保証書と箱

取扱説明書の最後のページに掲載している保証書と本商品を梱包している箱と緩衝材は大切に保管してください。修理ご依頼いただく際に必要です。



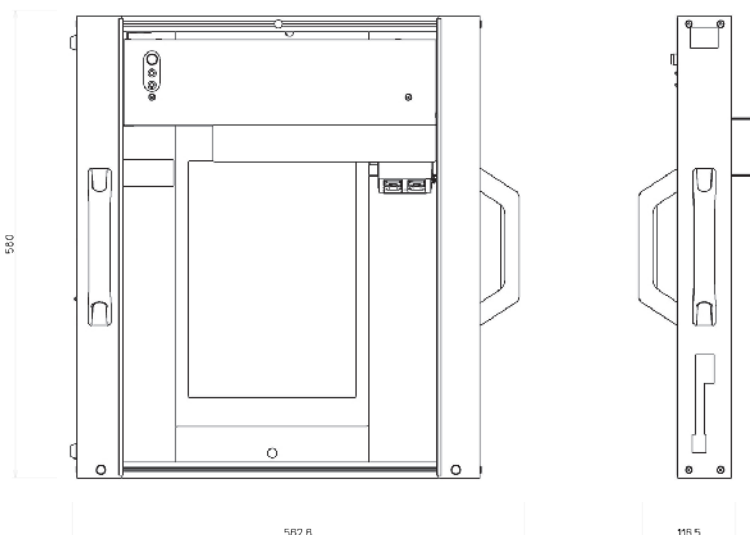
キャップ

高さ調整 M10-200（または M10-300）でプリンタの高さを調整し早締めナットを固定後、棒の先が出ている場合、けが防止のために、キャッピングしてください。

2. インクジェットプリンタ概要

動作環境：温度 +15℃～+32℃ / 湿度 8%～80% (結露無き事)
保存環境：温度 +1℃～+40℃ (結露無き事)

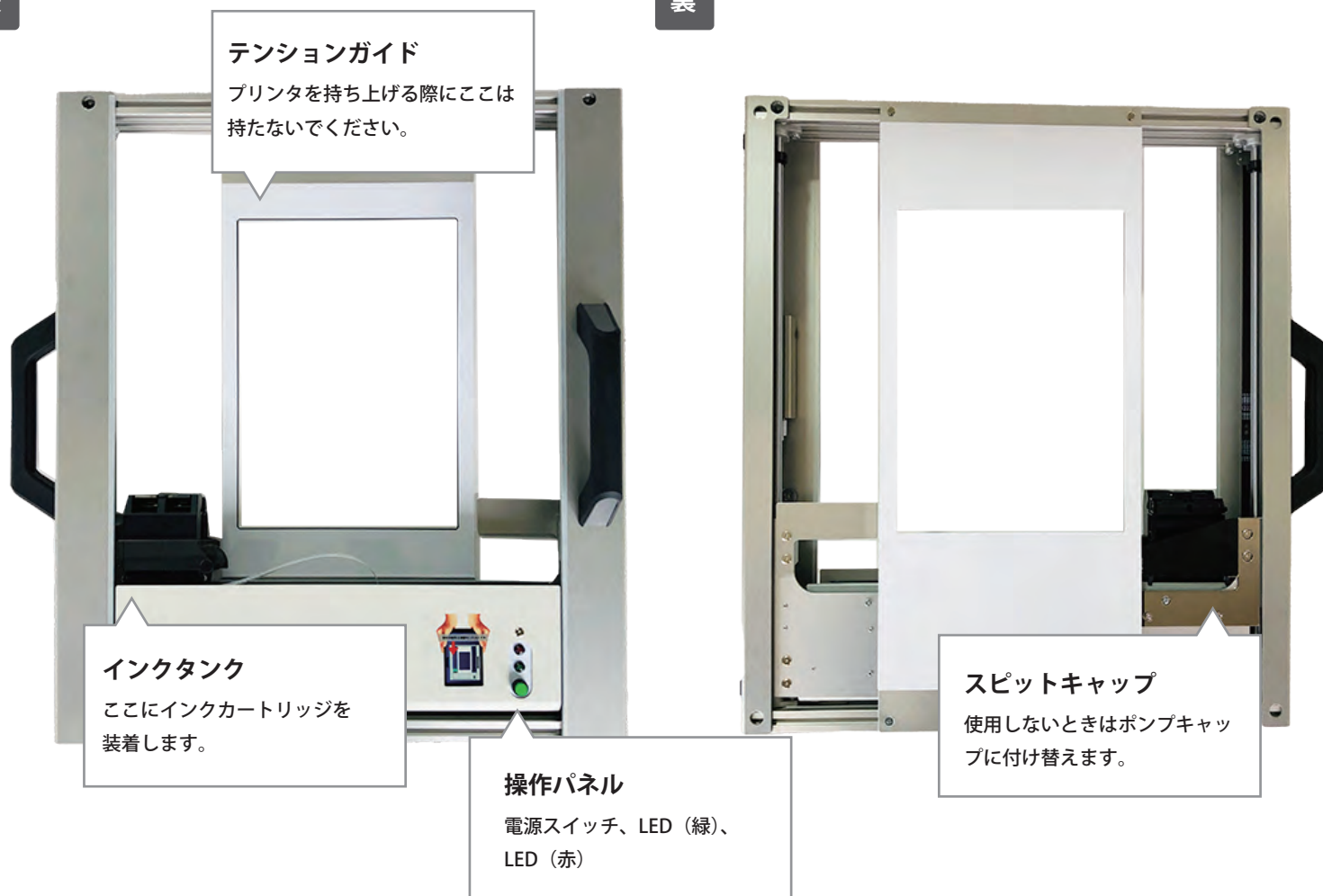
- 1) 印刷解像度：水平解像度 600/1200/4800[dpi] / 垂直解像度 1200dpi
- 2) 印刷可能範囲：横 210mm x 縦 297mm (A4 サイズ)
- 3) 外形：幅 562.6mm x 奥行 580mm x 高さ 116.5mm (突起部を含む)
- 4) 質量：約 6.3 Kg
- 5) 電源：AC アダプタ (入力電圧 100-240V AC)



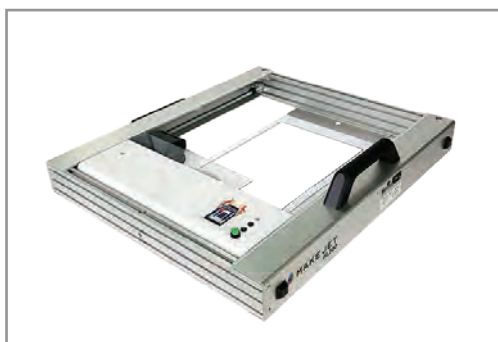
2.インクジェットプリンタ部品の各名称

表

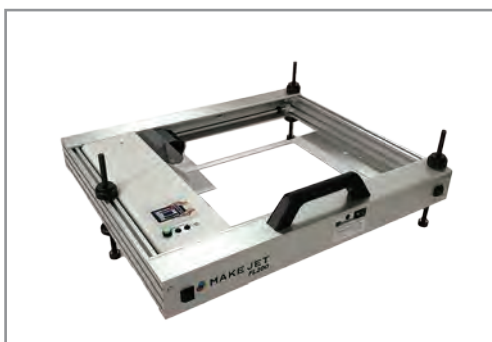
裏



側面



シートへの印刷は平置きで使用。



シート以外は高さを調整します。



使用しないときは立てかけて保管することもできます。ただし立てかける場合は必ずインクカートリッジを抜いてください。

3.アプリのインストール

1. 動作環境

1) Android OS : Version 5 ~ 13.0

2) 画像ファイル : Jpeg 形式 (ベースラインのみ対応。プログレッシブには対応していません。)

※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。

3) 通信方式 : Wi-Fi ダイレクト

※当アプリは上記の条件以外のデバイス (PC および Mac、iOS など) には対応しておりません。

※4GB 以上の RAM が搭載されているタブレット及びスマホをご用意ください。



プリンタの側面にアプリのインストール用 QR コードがついています。トラブルシューティングの QR コードも別途ありますので間違えないようにご注意ください。

2. インストール手順



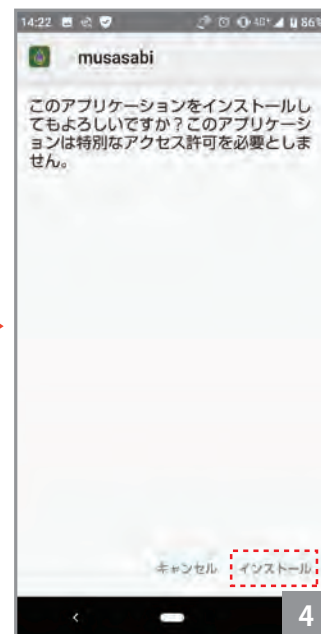
①QR コードを読み込みます。
※QR コードを読み込むアプリが必要です。



②アプリで QR コードを読み込みます。※画面は LINE 【ホーム】⇒【友達追加】⇒【QR コード】 の場合



③【パッケージインストーラ】をタップします。



④【インストール】をタップします。



⑤インストール中です。



⑥インストール完了です。【開く】を押すとアプリを開き【完了】で終了します。



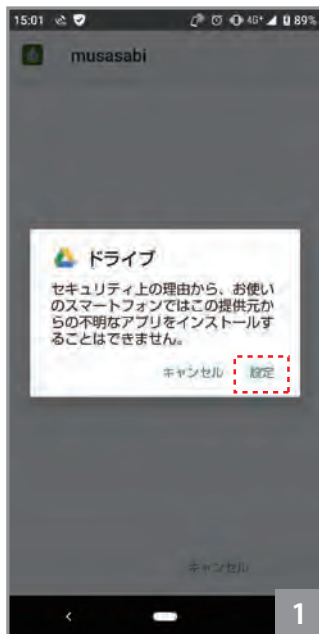
⑦【musasabi】アプリがインストール出来ました。



※③で【パッケージインストーラ】が出ない場合は「Google ドライブ」でリンクを開いてください。

3.アプリのインストール

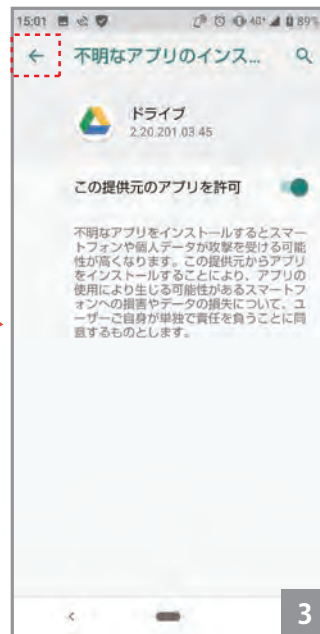
3. アプリの許可について



①インストール時の②(前項P.4)の次に上記のような画面が出る場合、【設定】をタップしてください。



②【この提供元のアプリを許可】をタップします。



③許可されました。矢印で戻ります。前項(P.4)の③へ進みます。



プリンタの側面から読み取れない場合はこちらから。

QRコードを読み取ると、アプリのダウンロードが出来ます。
(musasabi Ver1.3.4)

※画面はお使いのデバイスやアプリによって異なります。

不明なアプリのインストールを許可する

インストールができない場合は以下を試してください。

- ①【設定】⇒【アプリと通知】をタップします。
- ②アプリと通知の「詳細設定」より『特別なアプリアクセス』をタップします。
- ③特別なアプリアクセスより『不明なアプリのインストール』をタップします。
- ④不明なアプリのインストールより『(任意のアプリ)』をタップします。
- ⑤不明なアプリのインストールより『この提供元のアプリを許可』のオン/オフを切り替えます。

※任意のファイルは当該アプリを開こうとするアプリケーションを選択します。

【重要】Android のバージョン自動更新について

Android OS のバージョンの自動更新を必ず OFF に設定して下さい。(musasabi アプリは Android OS バージョン 5~13.0 まで対応)



①画面の【設定】をタップしてください。



②【システム】の「開発者向けオプション」をタップしてください。

※項目が無い場合には表示させる操作
【設定】→【端末情報 (デバイス情報)】→【ビルド情報】を連続タップすると表示されます。



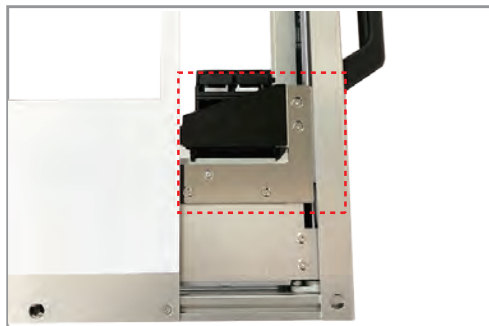
③「自動システムアップデート」を OFF を選択してください。

※画面はお使いのデバイスやアプリによって異なります。

4.プリンタ使用前、使用後に（スピットキャップ、ポンプキャップ）

1.プリンタ到着時

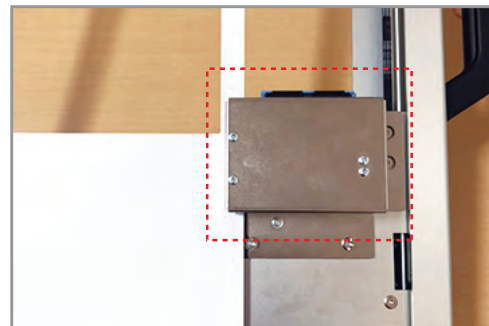
購入時のスピットキャップ、ポンプキャップの装着について



本体の裏を向けると、上の図のようにスピットキャップが装着されています。通常はスピットキャップが装着された状態でプリンタを使用します。



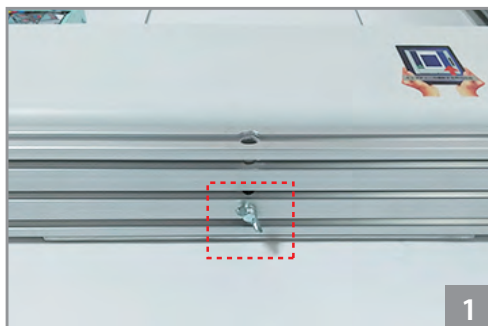
スピットキャップは、プリンタの使用前に汚れているか確かめ汚れているときはキムワイブなどで付着したインクを拭いてください。インクがあふれるとお使いの環境が汚れる可能性があります。特にヘッドクリーニング2回に対して1回は拭いた方が安全です。



高さがある素材へよくプリントする際はポンプキャップを装着することが出来ます。脱着・装着はマグネットなので簡単に取り外しできます。

2. プリンタ到着後、初めての使用の時

インクタンクを固定している箇所を解除します。



①操作パネルを固定している蝶ネジを手で回して外してください。蝶ネジを外さずにプリンタの電源を入れないでください。 **プリンタが壊れます。**



②取り外した蝶ネジは修理などプリンタ輸送時の操作パネル固定に必要ですので無くさず保管してください。



③本体の裏を向けると写真のスピットキャップが装着されています。初回はそのまま使用します。

蝶ねじと蝶ねじにセットされている筒の両方保管してください。再度、蝶ネジでプリンタと操作パネルを固定する際は強く絞めすぎないようにご注意ください。



※キムワイブは別途ご用意ください。

キムワイブは毛羽立ちが少なく器具や部品のふき取りに用いられる紙ワイパーです。ティッシュなどでヘッドを拭き取ると、毛羽立ちが目につまりヘッドを傷つける可能性があります。

4. プリンタ使用前、使用後に（スピットキャップ、ポンプキャップ）

2. プリンタ到着後、初めての使用の時

高さ調整する場合は、高さ調整 M10-200 あるいはオプション M10-300 の棒先をけが防止のためキャッピングしてください。



早締めナットから高さ調整の棒先が出ない場合は、キャップは必要ないです。

① 高さ調整の棒先にキャップをつける。3 本ともつけてください。



錆は水気が無くとも湿気や濡れた手で触る等や環境で左右される場合がある様ですので、万が一錆が出てきた場合、不織布などでアルコール含侵の上拭いて頂けましたら幸いです。
クエン酸、重曹でも落ちるようです。

製品の素材によって、サビが発生する場合もございますのでご注意ください。

※サビを防ぐポイント とにかく水気を取り除く！

3. プリンタ二回目以降の使用前に

スピットキャップを装着して使用します。



① スピットキャップを手で手前に引き外します。マグネットなので簡単に外れます。



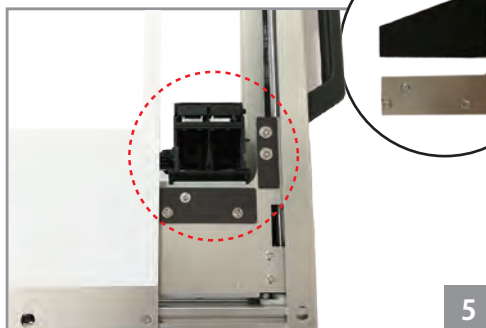
② 使用前に毎回、ヘッド部分をキムワイプで軽く 1 回拭きます。インクカートリッジ取り外しは必ずアプリ操作から自動で取り出してください。(操作方法 P12)



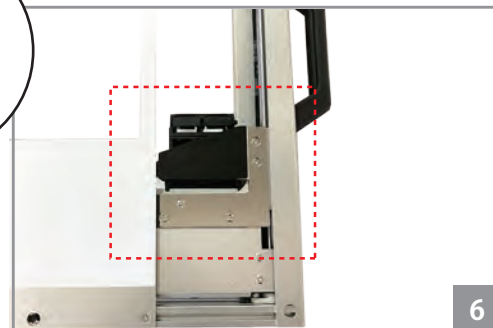
③ インクカートリッジを取り外した後にインク吐出部分をキムワイプで抑え色が出ているかを確認ください。フルカラーのインク・カートリッジの場合はシアン、マゼンタ、イエロー 3 色です。



④ キムワイプで拭いたらキムワイプに色がつきます。全色つかない場合は目詰まりが起きている可能性があります。服や手につかないようにご注意ください。



⑤ 拭き終わったらスピットキャップを装着します。

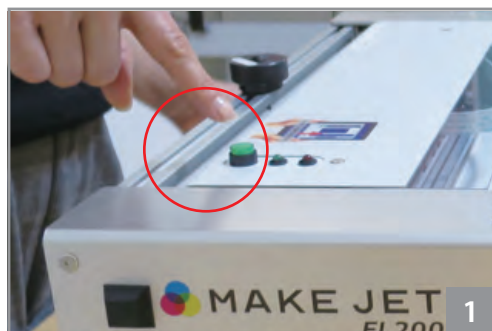


⑥ マグネットで簡単に装着出来ます。装着しづらい場合は操作パネルを少しずらしてください。

4. プリンタ使用前、使用後に（スピットキャップ、ポンプキャップ）

4. プリンタ使用後（スピットキャップとポンプキャップ）

ポンプキャップのつけ方をご案内します。※高さ調整バーを使用し、テーブルから約 12cm プリンタの高さを上げてください。（高さ調整の方法 P14）



①プリンタの電源を切ります。



②メイン電源スイッチを OFF の状態にします。



③AC アダプタを抜きます。



④スピットキャップを取り外します。



⑤インクカートリッジをつけたまま、インクタンクをずらしします。※インクカートリッジを外した状態でも大丈夫です。



⑥ポンプキャップをつけます。



⑦インクタンクを元の位置に戻します。

上から見た場合

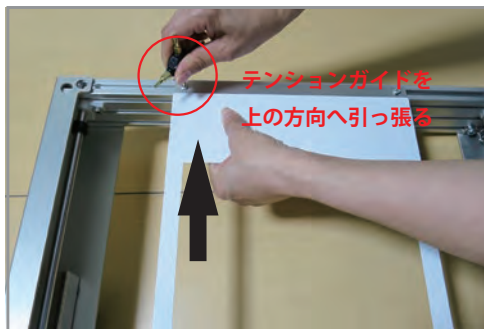
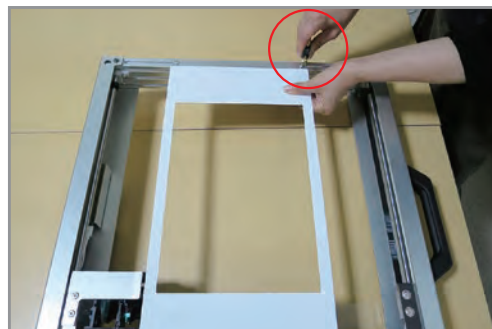


元の位置（定位置）



インクタンクをずらした時

4. プリンタ使用前、使用後に（テンションガイドについて）



【テンションガイドがたるんだ場合】

本体に取り付けているテンションガイドがたるむと、インクタンクが引っかかり印刷時エラーが発生する可能性があります。取扱には十分ご注意ください。プリンタ本体を裏向けにし、本体上部のテンションガイドを固定している2箇所のネジを少しだけ緩めて（ネジを全部外す必要はございません）片側の手で上の方にテンションガイドを引っ張りながら、緩めたネジをきつく締めます。そうすることでピンと張ります。

反対側も同じ用にネジを緩めた後にテンションガイドを上方向へ引っ張りながら、ネジをきつくしめます。緩める箇所は上部の2箇所のみ。テンションガイドの両サイドを触ってたるみが改善されているか確認してください。

使用したドライバ：プラスドライバ

【それでもたるみが改善しない場合】

片側のみ外して貼りなおすことは可能です。本体を裏向けにし、元々貼ってあるテープを剥がし再度新しい両面テープを貼りピンと張った状態で貼り直してください。折れたり破損した状態では、貼り直す事は出来ません。また、1度に両側を外した場合は定位置に貼ることが困難となります。その際は新たにテンションガイドをご購入下さい。

4. プリンタ使用前、使用後に

5. プリンタ使用后（保管時）

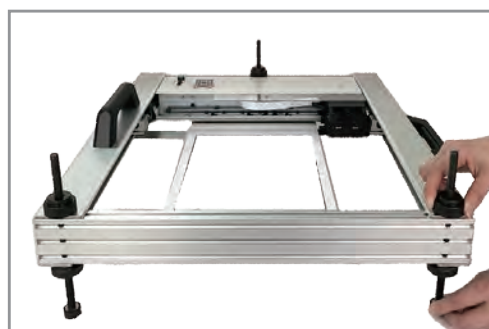
プリンタを立てかけて保管することが出来ます。



電源を切り、コンセントを外します。プリンタを立てかけて保管する場合は、あらかじめアプリのインクカートリッジ交換で必ずインクカートリッジを抜き取ってから立てかけてください。カートリッジを横向き状態で保管しないでください。



インクカートリッジを取り外して保管する際は必ずヘッドを下向きにして保管してください。ヘッドの下にティッシュや布を敷かず直接置いてください（ヘッドは浮いているので触れません）また必ず常温で保管してください。



プリントする素材がいつも同じで高さで、高さを変えずに繰り返し使う場合などは、ポンプキャップを付けっぱなしにして立てかけずに保管もできます。プリント時もポンプキャップは、変えずに使用します。

6. ポンプキャップとスピットキャップについて



プリント時やプリンタのアイドリング時にインクの吐出を円滑にするために、インクを吐き出す動作を行います。スピットキャップやポンプキャップをつけずにプリンタを動作させるとインク吐出の受け皿がなくなりプリンタを設置している台などにインクが付着してしまいます。

インクの吐出の受け皿として、スピットキャップやポンプキャップをセットしてプリンタを使用します。使用後はインクヘッドの乾燥をより防ぐためにスピットキャップからポンプキャップにつけかえて保管してください。ポンプキャップに備わっているワイパーで不要なインクを拭き取る役目もあります。

アプリ操作でスピットをオフにすることもできますが、スピットはインクの吐出をスムーズにする（インク欠けを防ぐ）役割があるためスピットをオフにしての使用は推奨いたしません。

5.電源の投入

1. メイン電源スイッチの投入

プリンタに AC アダプタを装着してコンセントに挿しこみます。



①ACアダプタを挿す前の状態です。



②ACアダプタを挿しこみます。



③コンセントに挿しこみます。



④電源をONにします。



- ・プリンタ本体側面のメイン電源スイッチをON にすると、電源が起動します。
- ・電源起動後、数十秒間は、プリンタの初期化処理を実行中の為、Wi-Fi 接続できません。
(初期化処理中、操作パネルの緑LED が点滅します。)
- ・プリンタが印刷動作中、メイン電源スイッチをOFF にしないで下さい。
インクカートリッジ、プリンタ本体が故障に至る可能性があります。

2. 電源スイッチ（操作パネル）の投入

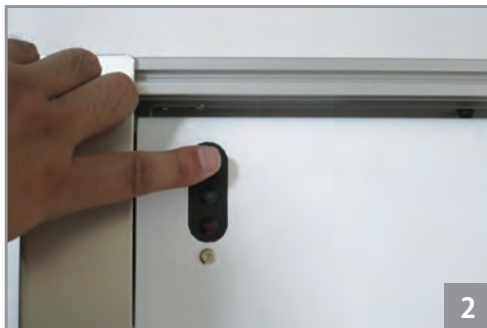
電源オンの状態で、プリンタ本体上面の操作パネルのスイッチ（緑）を長押し（2秒程度）すると、電源オフになります。

再度、操作パネルのスイッチ（緑）を押すと、電源が起動します。

通常はプリンタの電源ON・OFFを操作パネルの電源スイッチ（緑）で行う様にしてください。



①電源がOFFの状態です。



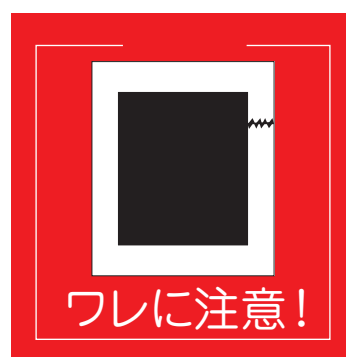
②電源スイッチを指で押します。



③電源がONになります。

※インクタンクに片方だけ（カラーインクのみ、黒インクのみ等）装着した場合は赤ランプが点滅します。プリンタの動作は可能です。

【重要】電源の入っている状態でインクタンクやエンジンユニットを手で動かさないでください。プリンタが壊れます。



6.Wi-Fi設定

プリンタの電源を起動した後、モバイルアプリを起動する前にスマートフォン（またはタブレット）のWi-Fi設定を行います。
プリンタ本体の電源を切るとプリンターが見つかりませんと表示されますのでWi-Fi接続してください。



① スマートフォン（タブレット）の設定画面のメニューから【Wi-Fi】を選択します。



② Wi-Fiが無効な場合は有効にします。



③ Wi-Fiが有効になりました。



④ ネットワークの一覧から、“musasabi:****”をタップして選択します。（****の部分は、プリンタの号機番号です。）

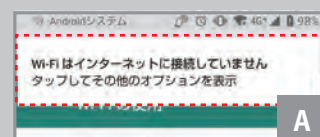


⑤ ネットワークの一覧の“musasabi****”が接続済みとなります。

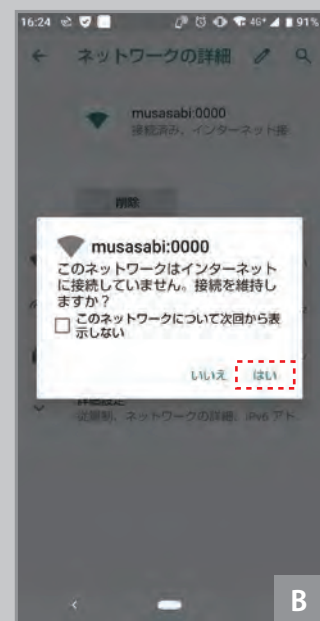


⑥ スマートフォン（タブレット）のホーム画面に戻って下さい。

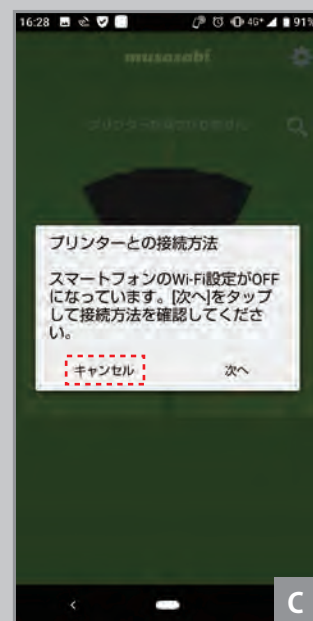
ポップアップ表示について



A. 左の表示が出たらタップしてください。Bの画面になります。



B. 上記の表示が出たらチェックを入れずに「はい」をタップしてください。※チェックマークは入れなくてください。Aの画面が出なくなります。



C. 上記の表示が出たら「キャンセル」を押してください。



「プリンターとの接続方法」という画面が出て接続が進まない場合はWi-Fi一覧から“musasabi:****”を一度削除し、アプリとWi-Fiを再起動してください。再度追加し接続を試みてください。

接続済みのWi-Fiの削除方法

5のように接続されている状態で“musasabi****”を長押しして【削除】を押す、またはmusasabi****を一度タップした後に【削除】を押します。

Cで「次へ」を選択するとインターネット接続を試みようとします。インターネット接続とプリンターへの接続は同時にできません。プリンターを操作する際は「キャンセル」を選択してください。

7.インクカートリッジの装着



①右上の【設定ボタン（ギアマーク）】を押します。



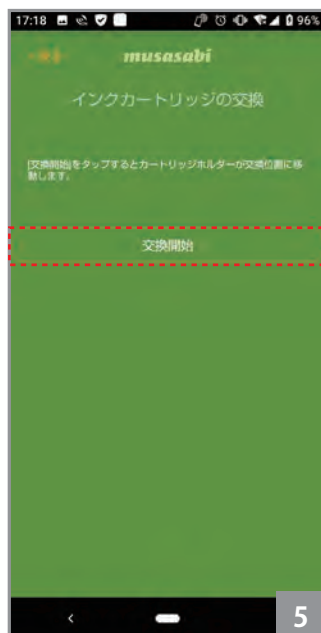
②【デバイス設定】を選択します。



③【ユーティリティ】を選択します。



④【インクカートリッジの交換】を選択します。



⑤【インクカートリッジの交換】の画面があらわれます。【交換開始】を選択します。

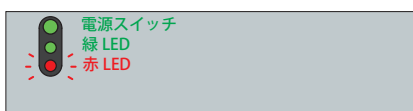
インクの装着と本体ランプの表示

インクを2つ装着した場合



プリンタ本体の緑 LED が点灯します。
赤 LED は消灯のままです。

インクを1つだけ装着した場合



プリンタ本体の緑 LED が点灯します。
赤 LED が点滅します。



インクを装着する時に

インクカートリッジにはシールが付いた状態で納品されます。プリンタで使用する際にはシールの指示に従ってシールを剥がしてからご使用ください。



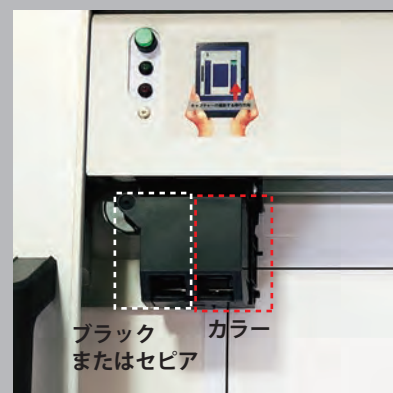
ヘッドとチップ

インクカートリッジにはインクを塗布するヘッドやインクカートリッジを読み取る基盤（チップ）がついています。傷つけないようにお取り扱いください。また冷蔵庫などで保管すると基盤の故障につながる可能性がありますので、常温で保管してください。



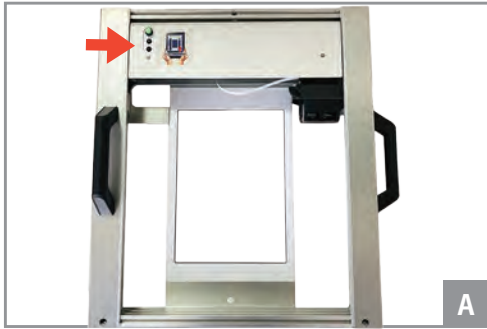
インクの装着

ブラックとセピアの装着する箇所は左側、カラーの装着する箇所は右側になります。各々、単色のみで使います。ブラック単色の場合はモノクロ、セピア単色の場合はセピア、カラー単色の場合はカラー表現することができます。カラー単色の黒表現は CMY の掛け合わせの色になります。基本 1 カートリッジでご使用ください。

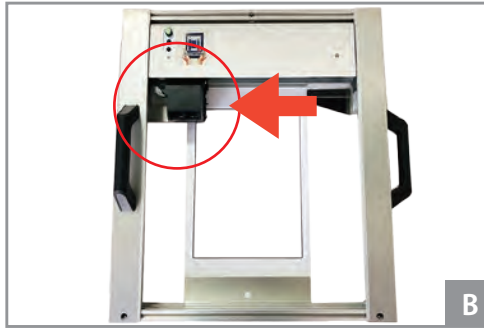


7.インクカートリッジの装着

【重要】電源が入っている状態でインクタンクやエンジンユニットを手で動かさないでください。プリンタが壊れます。

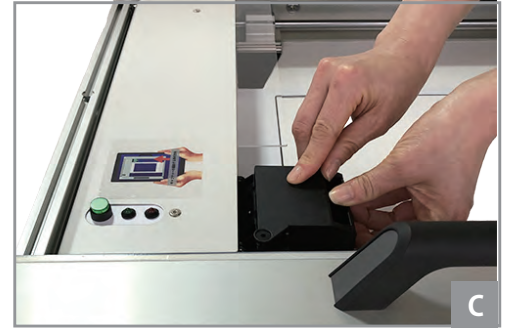


A. インクカートリッジが入っていないときは赤いランプが点灯しています。

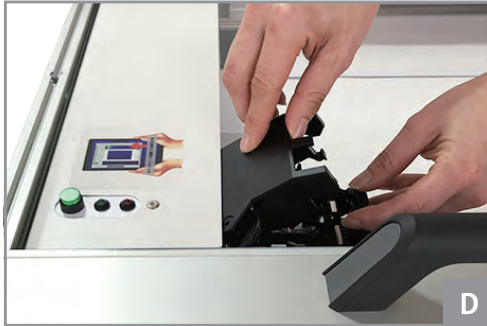


B. 前ページのアプリ操作【交換開始】でインクカートリッジが所定の位置まで移動します。

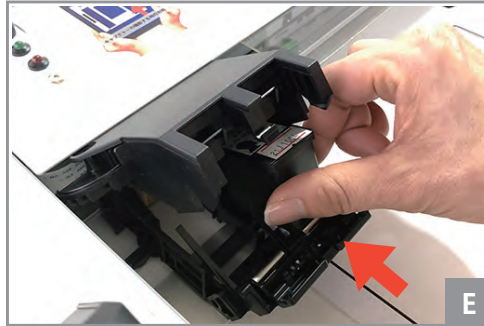
※手動で動かすと壊れます。



C. インクタンクの蓋側と下側を両手で持ちながら開けてください。力を加えすぎると破損の原因になりますので、ご注意ください。



D. インクカートリッジを挿しこめる状態になりました。



E. タンク下側にカートリッジをセットします。



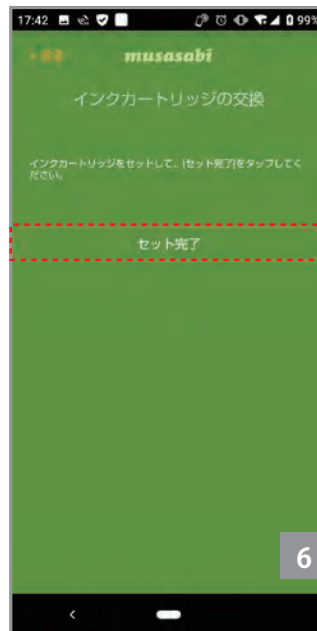
F. カートリッジの上面を優しく押さえながらを少し浮いていた状態からまっすぐになるまでセットします。

※カートリッジは、2個入れる必要はございません。



G. 蓋をしめます。締める際はタンク下側も保持して閉めてください。※きつく力を加えると壊れますのでご注意ください。壊れた場合、修理費用がユニット一式交換となるため5～6万円します。

アプリの操作【セット完了】へ移行します。



⑥最後に【セット完了】をタップします。プリンタのランプが緑色に変わります。

※インクを片方のみ装着した場合は赤で点滅

CHECK!

【注意事項】

インク交換は必ず、アプリ画面【インクカートリッジの交換】の操作から、交換位置の移動を行ってください。

電源が入っている状態でインクタンクや操作パネルを手で動かさないでください。プリンターが故障することがございます。

ダイレクトプリント

ローテーブルへ素材を配置する前に



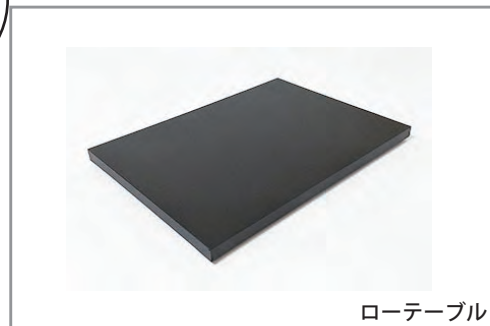
ローテーブルの上にクッキングペーパーなどを敷いてその上に素材を配置します。

※サララップ、キッチンペーパーでも代用できます。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

1. 高さの調整

※厚みが 22mm 以下への素材へのプリント（クッキーやマカロンなど）



使用する付属品：プリンタ本体、高さ調整 M10-200、早締めナット、ローテーブル、キャップ

全ての素材の高さを揃える、高さが異なる素材の同時印刷はおすすめできません。



赤線の位置で高さを合わせてください。高さが合っていないと印字がぼやけます。



赤線の部分を素材（クッキーなど）がぎりぎり通過できる高さが綺麗に印刷できる高さです。通過できない場合はインクヘッドが当たり故障の原因となります



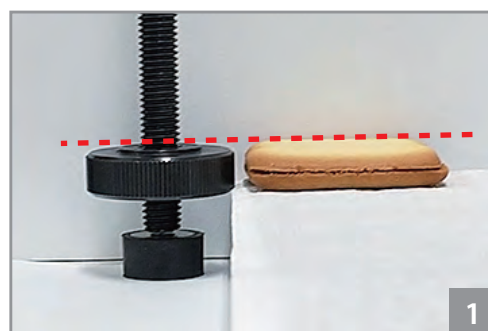
素材がテンションガイドの下を問題なく通れば OK です。テンションガイドに触れる場合はヘッドにあたるので高さを低くしてください。ぎりぎり通る位の高さがきれいにプリントが出来る高さです。

キャプチャーの撮影する時の方向



図の○の方向にキャプチャーを撮影してください。

プリンタの向きが反対の場合は、キャプチャーを撮影すると配置したデザインがずれてプリントされるのでご注意ください。



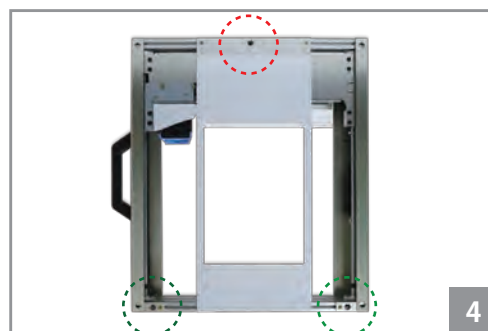
①素材の高さと高さ調整 M10-200 の高さを目視で合わせていきます。



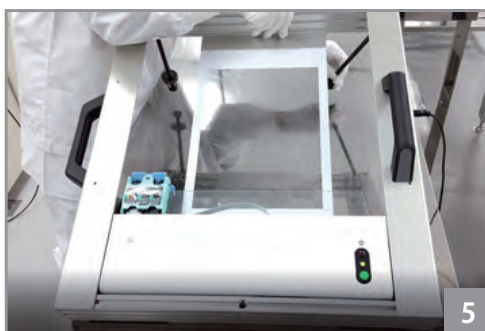
②上下にくるくる回すことで高さの調整ができます。



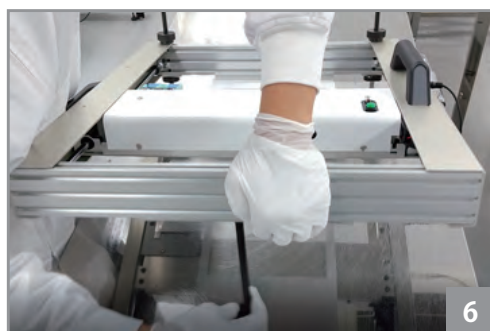
③残りの 2 本の足をそろえて下さい。



④電源 OFF の状態で、点線の緑丸、赤丸の箇所にも高さ調整 M10-200 を挿しこみます。

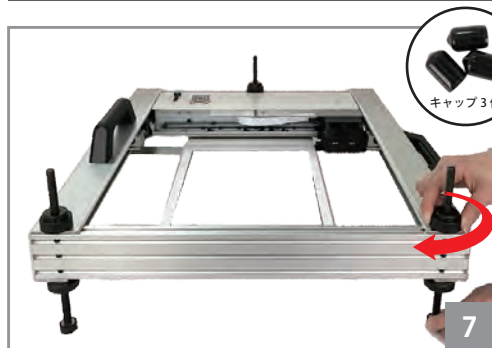


⑤まず緑丸の 1 か所にプリンタ底面から挿しこみ早締めナットを上からはめこみ、回してロックします。もう 1 か所も同じように行います。



⑥同様に赤丸の箇所にも挿しこみロックします。傾けると操作パネルが動きますので手を挟まないように気を付けてください。

8.ダイレクトプリント（アプリの手順）



⑦早締めナットを3か所とも上からはめこみ、最後時計回りに回してロックします。ロック後、棒先をキャップします。



⑧印刷可能範囲内にローテーブルをセットします。
必ず、テンションガイド右端とローテーブルの右端にあわせてください。（※画像の赤ライン右に超えないでください。）

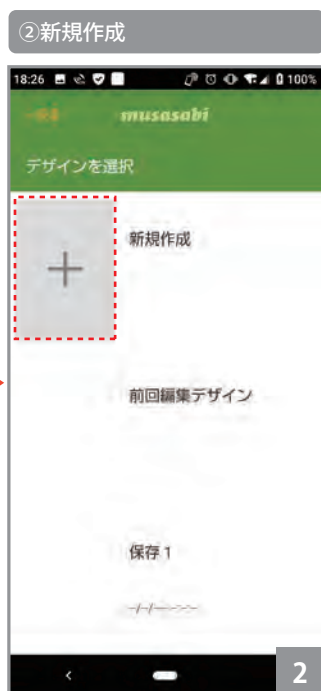


⑨キッチンペーパー（別途用意）などを敷き最後に素材を並べます。
※サランラップ、クッキングペーパーでも代用できます。
※写真は食品対応のテフロン素材を使用。

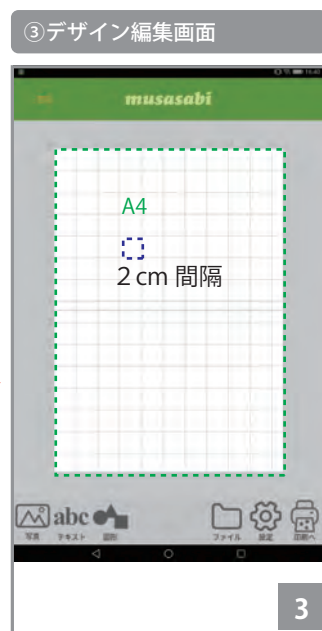
2.アプリの操作手順



①オリジナルプリントを選択します。



②新規作成を選択します。



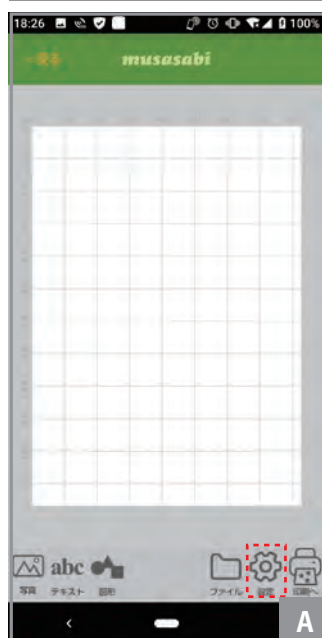
③オリジナルプリントのデザイン編集画面となります。



オリジナルプリントの用紙サイズはA4です。升目の範囲が印刷領域です。
1マスのサイズは2cmです。

デザイン編集画面

A. 編集画面⇒設定



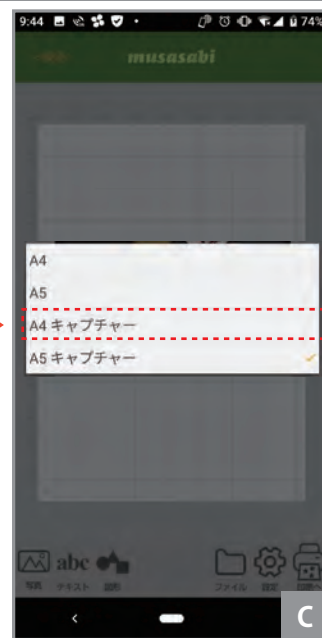
A. 編集画面下の【設定】アイコンをタップします。

B. 印刷サイズ



B. 設定メニュー⇒【印刷サイズ】を選択します。

C. キャプチャー選択



C. メニューから、【A4 キャプチャー】

D. カメラ起動



D. カメラが起動し、画面に四角の枠が表示されます。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

デザイン編集画面

E. 白枠に四角枠が合致



E. 画面上の四角の枠が、テンションガイドの黒枠に合う様に、カメラ位置、傾きを調整します。画面の四角の枠は、赤、黄、茶、緑に変化します。緑の場合が枠を最も良好に検出しています。枠が緑となるように、カメラの傾きや位置を調整して下さい。

F. キャプチャー画像



F. キャプチャー後の画像データ下の【写真】アイコンをタップします。

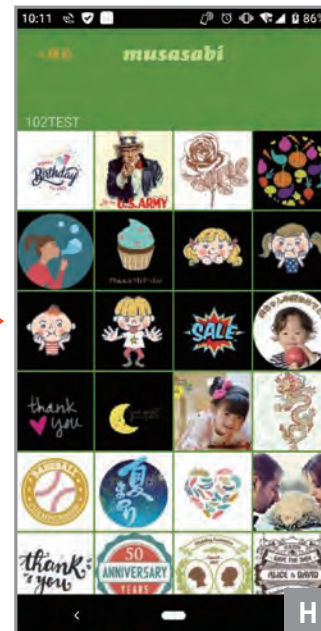
G. フォルダー一覧



G. 画像データが格納されたフォルダの一覧が表示されます。フォルダを選択してタップして下さい。

※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。
また、印刷用画像はお客様でご準備ください。
事前にタブレットあるいはスマホに取り込みが必要です。

H. 画像選択



H. フォルダの中から画像を選択します。

デザイン編集画面

I. 画像の表示、移動



I. 編集画面に画像データが取り込まれます。

J. 画像操作



J. 画像をタップすると、画像が選択されます。選択された状態では、右図の操作が可能です。



画像の移動

画像をスワイプ

画像のサイズ変更

画像をピンチイン、ピンチアウト

画像の表示角度変更

画像をピンチイン、ピンチアウト

画像の削除

【削除】アイコンをタップ

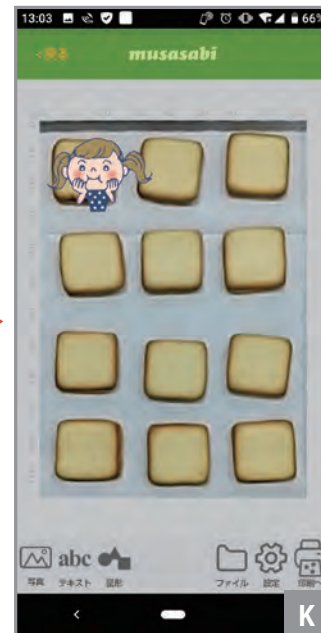
画像の表示順序の変更 (複数画像表示の場合)

【後ろへ】、【前へ】アイコンをタップ

画像の複製

【複製】アイコンをタップ

K. 選択解除



K. 画面下の【選択解除】アイコンをタップするか、画像データ以外の白地の領域をタップすると、画像の選択が解除されます。

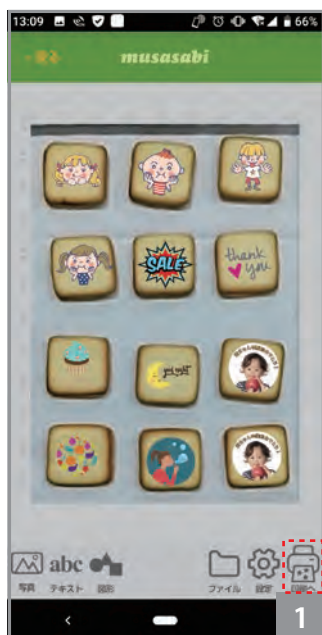


8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

3. 印刷

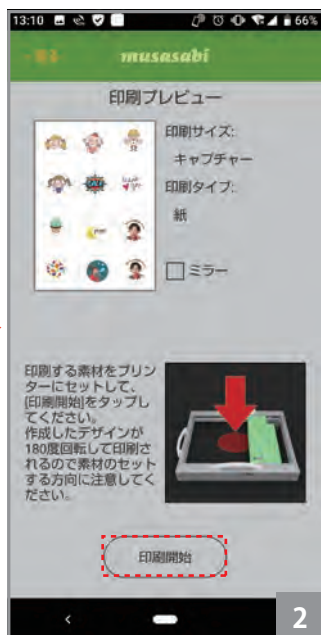
編集した「オリジナルプリント」のデザインデータを印刷します。

①配置後のデータ



①編集画面右下の【印刷】アイコンをタップします。


②印刷プレビュー

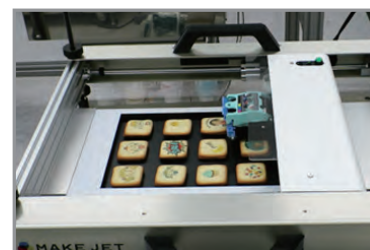


②印刷プレビュー画面が開きます。【ミラー】をチェックすると、印刷画像が左右ミラー反転して印刷されます。【印刷開始】ボタンをタップすると、印刷処理が起動します。

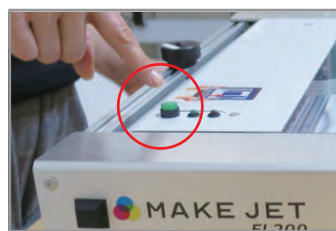
③印刷処理中



③印刷処理中です。印刷が完了すると元の編集画面に戻ります。印刷について数ミリの誤差が生じる場合がございます。すぐに  をクリックするとデータ送信が途中でとまりますが、途中までのデータは印刷されます。印刷途中で強制停止する場合は、「操作パネル」の緑のボタンを押下することにより、印刷動作を中断することができます。



実際の印刷イメージ



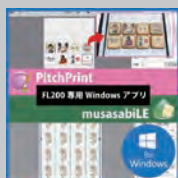
強制終了（印刷動作中断）

4. キャプチャー機能について

【キャプチャー機能について】

イベント用途で使うことをメインとしているため、使用環境（照明などの明るさ、印刷対象物の色）によって、2mm～最大8mm 印刷ズレが発生する場合もございます。

※位置ズレが発生する場合は、別途 Windows10 用のアプリとジャッキテーブルをご使用下さい。（量産印刷向きアプリ）



Windows10 用のアプリ



ジャッキテーブル

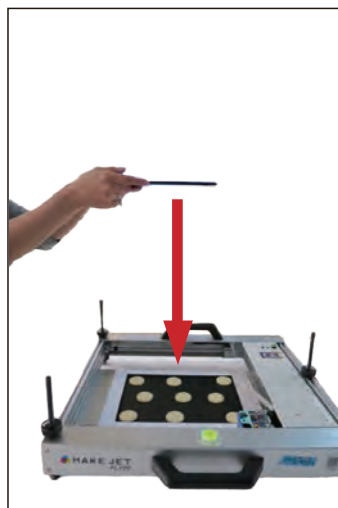
8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

4. キャプチャー機能について

キャプチャー撮影のズレ→印刷ズレが生じにくい撮影方法をご案内

【印刷がズレる原因】

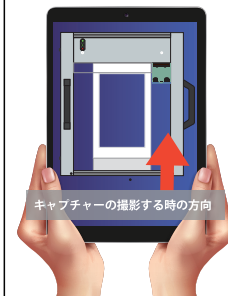
タブレットが裏面についているカメラレンズの位置と被写体（印刷素材）との傾き具合や中心軸からの距離によってズレが発生します。印刷ズレが生じにくい撮影方法をお試しください。



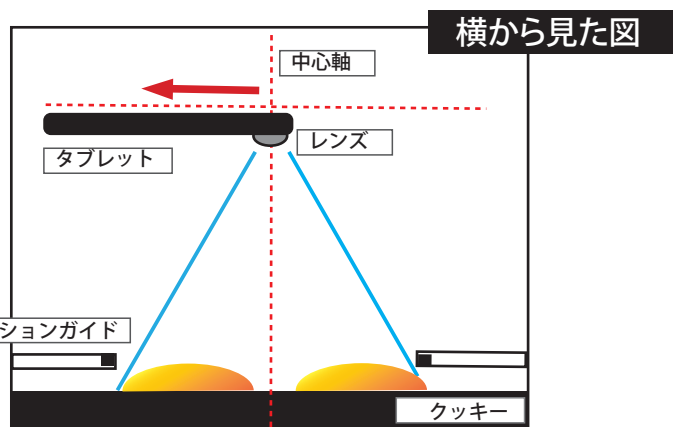
1. タブレットをプリンタ本体中心に対して水平、垂直に持ち、カメラレンズを中心軸に合わせる



2. タブレット画面に緑の枠が表示後、「キャプチャ」をタップし、印刷開始



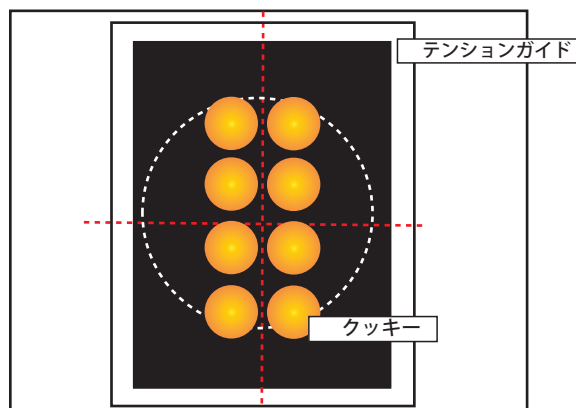
キャプチャーの撮影する時の方向



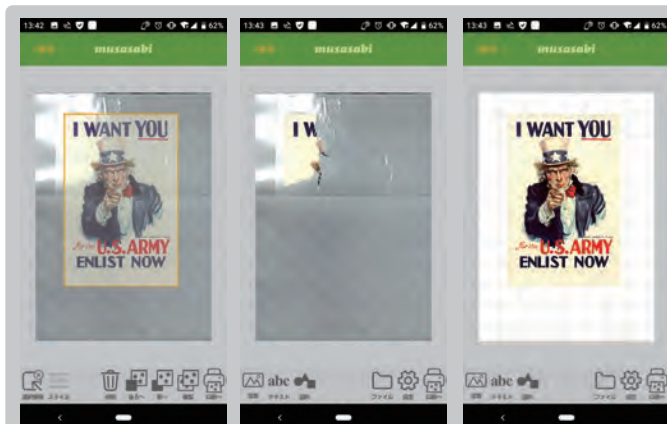
横から見た図

1. タブレットのカメラレンズを中心軸に合わせる
2. タブレットを水平に保つ
3. タブレット画面に緑の枠が表示されたら「キャプチャー」を取る

【印刷にズレが生じにくい配置】 真上から見た図



被写体（クッキー）を印刷範囲の真真中に配置していただいたほうが印刷結果がズレにくいです。



画像の配置時に、意図していないマスクがかかってしまった場合

キャプチャー時に蛍光灯などの光が写りこむと、その部分の画像を自動的に絵柄をマスクする場合があります。蛍光灯などが反射しない場所で再度キャプチャーを撮影しなおすか、キャプチャーのマスクを削除することでデータ通りに印刷が出来ます。

キャプチャーを撮りなおす場合は【設定】⇒【印刷サイズ】⇒【キャプチャー】で撮りなおします。マスクを消す場合、【設定】⇒【印刷サイズ】⇒【A4】に変更してマスクを消します。その際、画像は必ず素材の位置の上に配置してください。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

5. 画像を配置しても画像が消えてしまう時の対処法

キャプチャーした画像を下敷きにしてから削除してプリント。

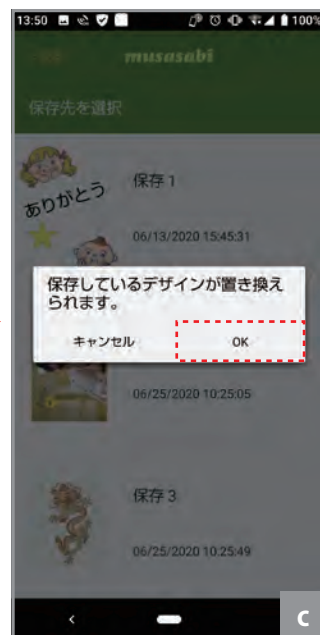
キャプチャーした画像が光や影の加減でマスクがかかってしまい、画像を配置しても画像が消えてしまう、キャプチャーした画像をガイドとして印刷データを配置したい場合の対処法です。説明ではクッキーを例に挙げていますがオブラートや他の素材でも同じ手順で対応できます。



a. 画像を配置しても画像が消えてしまう時（※1）の対処法として、キャプチャーした画像を一度【保存】します。



b. 任意の保存先を選択します。

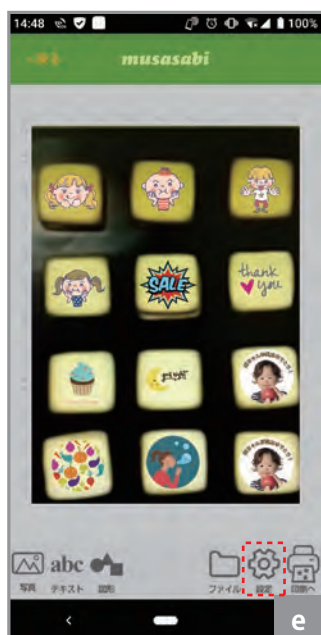


c. 【OK】を押して保存します。



d. 保存されたキャプチャー画像の上に、印刷したいデータを載せていきます。（P.16を参照してください）

※1. マスクがかかっている状態です。



e. 【設定】⇒【印刷サイズ】⇒【A4】をタップしてキャプチャー画像を消します。



f. 【印刷へ】で印刷します。印刷について数ミリの誤差が生じる場合がございます。

「オリジナルプリント」で、「前回編集デザイン」を開くとアプリが落ちる場合

フォルダーに保存している前回使用した画像の移動や削除はしない。



配置した JPG 画像がタブレットあるいはスマホ内に残っていない場合、また消去もしくはフォルダー移動していると落ちる現象になります。

1 枚の写真で保存しているわけではなく保存した写真をロードした時に元のデータを再度読み込みますので元のデータが無いと落ちる現象になります。また、保存 1～5 にデータを保存した場合でも写真フォルダから削除していたりフォルダー移動しているとロードするデータが無いので落ちる事になります。

※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

6. その他の高さがある素材

ラテ、ビールジョッキの泡など※きめ細かい泡（フォーム）がオススメです。
ラテやビールへのプリントも高さを変えるだけでP.14 ページ「8.ダイレクトプリント」と同じ手順で印刷が出来ます。



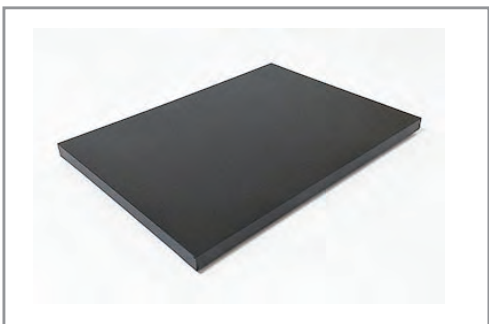
初期セットは 12.5cm までの高さのある素材に対応できます。



ラテなど 12.5cm の高さまで、標準セットの高さ調整 M10-200 に対応することができます。
高さ調整後、棒先をキャップします



12.5cm 以上のビールグラスなどへのプリントは、オプション品の高さ調整 M10-300 を導入することで対応できます。



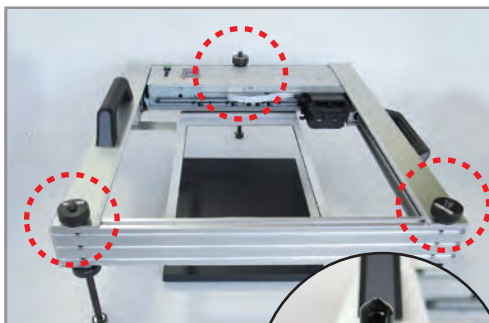
ローテーブルを使用します。
高さの調整やプリントの方法は、クッキーと同じ方法です。



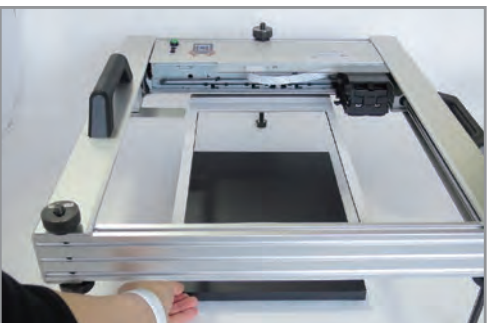
高さ調整 M10-200 または
高さ調整 M10-300（オプション品）の棒を、ローテーブルの上にカップやグラスをおいた後に、カップ/グラスの高さ（泡など考慮もして）の上面に合わせて、ねじを回して高さの調整してください。（3本とも）



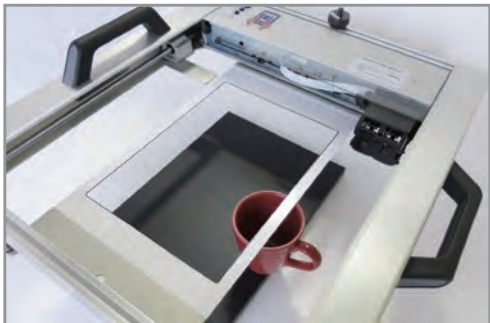
高さ調整後に棒3本をプリンタ本体にセットし、
【注意】傾けると操作パネルのユニットが動きますので手を挟まないように気を付けてください。なれるまで2名で組み立てをお願いします。



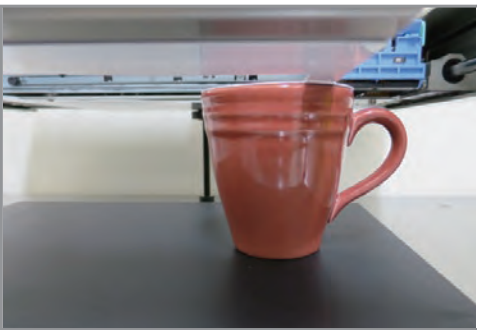
はじめナットを回して固定し、キャップをはめます。
※高さ調整によってはキャップがはめられない場合がございます。



ローテーブルを縦向きに印刷範囲のテンションガイドの真下にセットし、カップまたはグラスを置きます。（カップの取っ手の向きご注意ください）



高さの確認をします。
※テンションガイドより上になる場合はヘッドにぶつかって故障の原因になりますので、高さはテンションガイドすれすれでお願いします。
高さが合わない場合は高さ調整をやり直します。



プリンタ下からみたら、高さの確認がわかりやすいです。



カップまたはグラスを真ん中に置きます。（カップの持ち手の向きご注意ください）印刷範囲に2個置ける場合は、2個置いて印刷することも可能です。



ビールをセットしたイメージ。
ビールへのプリントも高さを変えるだけでP.14 ページ「8.ダイレクトプリント」と同じ手順で印刷が出来ます。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

7. その他の高さがある素材（キャプチャー撮影する方法）

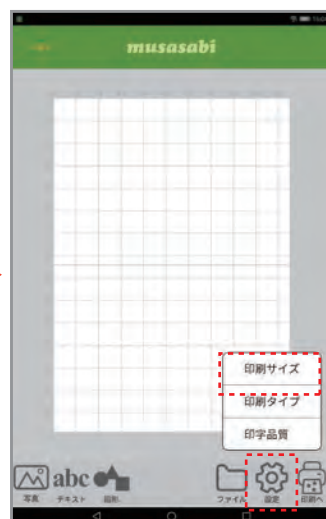
ラテ、ビールジョッキの泡など



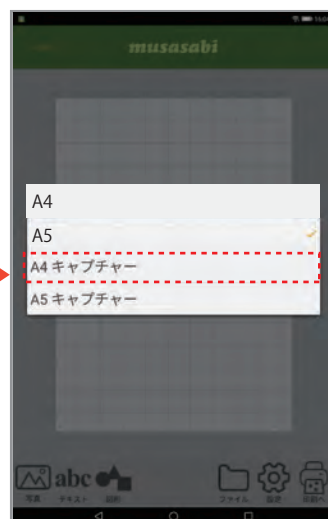
1. タブレットの「オリジナルプリント」を選択



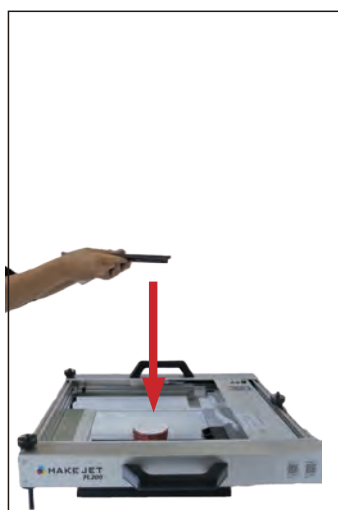
2. 新規作成を選択



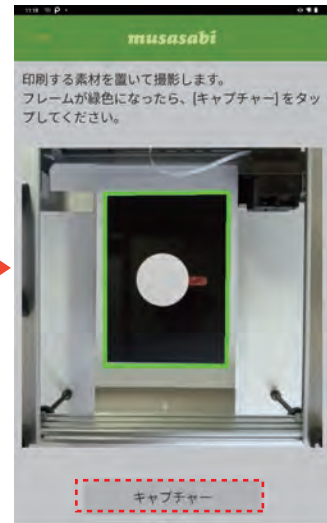
3. 「設定」アイコンの「印刷サイズ」を選択



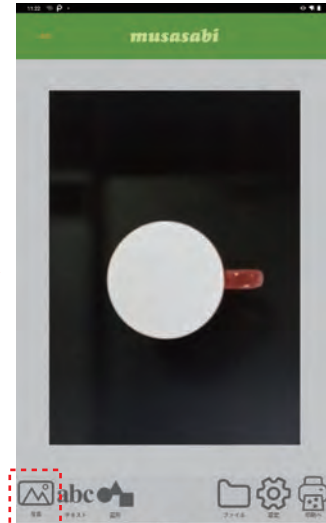
4. 「A4 キャプチャー」を選択
キャプチャー機能でカメラが起動します。



5. タブレットをプリンタ本体に対して水平、垂直に持ち



6. 画面のフレームが緑の枠が表示されましたら「キャプチャー」をタップします。



7. 画面が表示されましたら、カップの泡の部分に印刷データを配置します。「写真」のアイコンをタップし、



8. 事前にタブレット保存していた画像を選択します。



9. 画像を配置します。画面左上に配置されるので左上をタップするとオブジェクトが選択され、画面上のカップの上に移動させます。オレンジの枠の表示で、画像の縮小、拡大することができます。



10. 選択を解除後、「設定」アイコンをタップし、「印刷タイプ」選択し、



11. 「写真用紙（光沢）」選択し、再度「設定」アイコンをタップ後、「印字品質」を選択し、



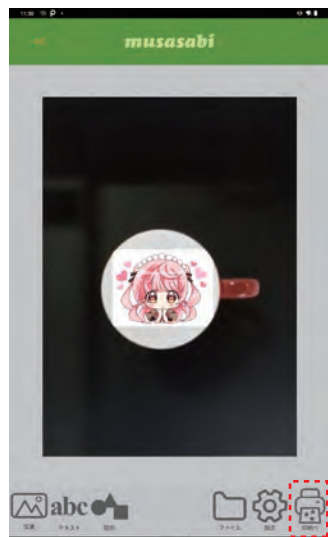
12. 「きれい」を選択し、

※1 度設定すると印刷設定保存されます。
2 回目移行は上記設定は不要です

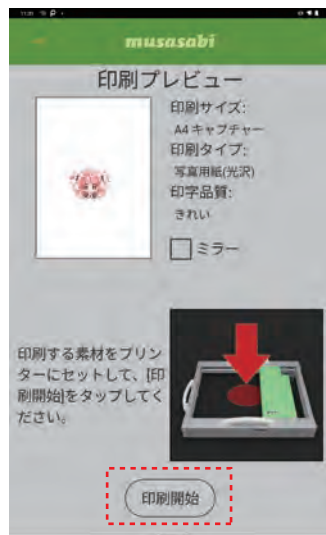
8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

7. その他の高さがある素材

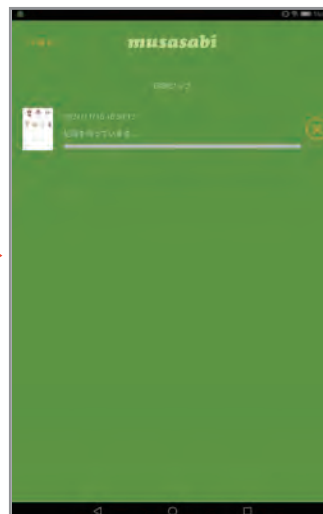
ラテ、ビールジョッキの泡など



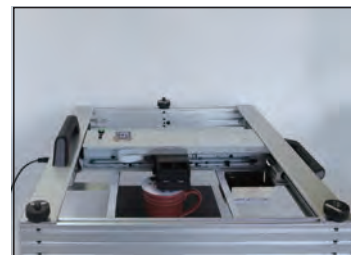
13. 「印刷へ」アイコンをタップし、



14. 印刷プレビュー表示後、「印刷開始」タップし、印刷開始します。



15. 印刷ジョブ画面が表示され、印刷します。



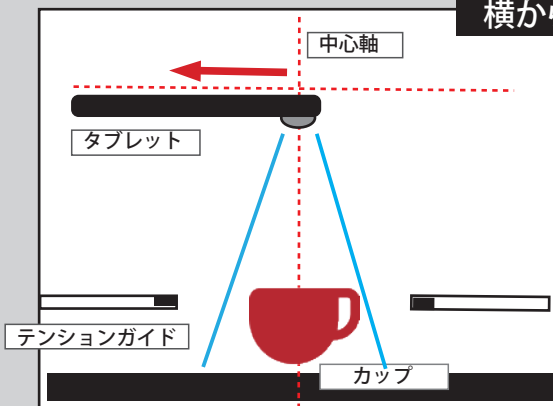
実際の印刷イメージ

キャプチャー機能の撮影方法について

【印刷がズれる原因】

タブレットが裏面についているカメラレンズの位置と被写体（印刷素材）との傾き具合や中心軸からの距離によってズレが発生します。印刷ズレが生じにくい撮影方法をお試しください。

横から見た図



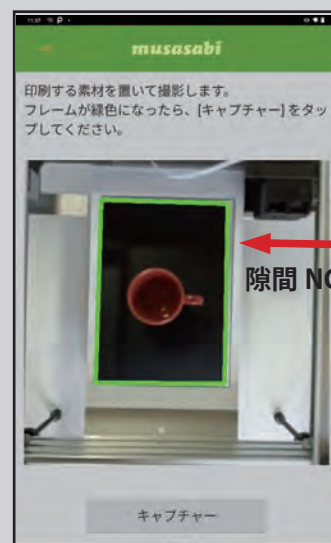
1. タブレットのカメラレンズを中心軸に合わせる
2. タブレットを水平に保つ
3. タブレット画面に緑の枠が表示されたら「キャプチャー」を取る



実際のイメージ

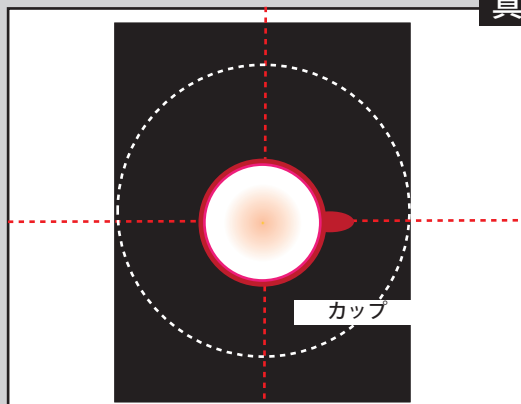
撮影のコツ

タブレット画面の緑枠

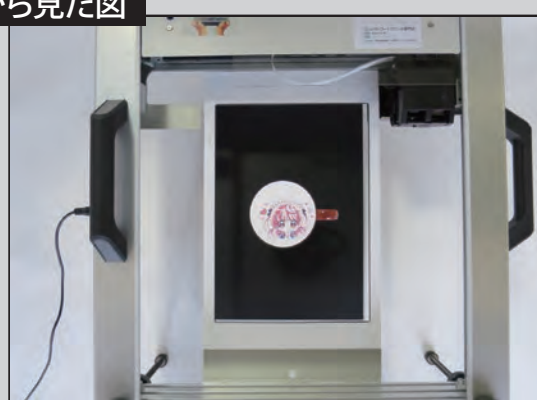


【素材の配置位置について】

真上から見た図



被写体（カップ）を印刷範囲の真ん中に配置していただいたほうが印刷結果がズレにくいです。



実際のイメージ

テンションガイドの黒枠をカメラで読み取るので、もし黒テーブルを読み取っている場合は、印刷がズれます。黒テーブルの位置を調整するか、テーブル下に黒画用紙 / 黒い布を置いて再度キャプチャーしてください。

8.ダイレクトプリント（素材の厚みがある物への印刷）

8. その他の高さがある素材

ラテ、ビールジョッキの泡など

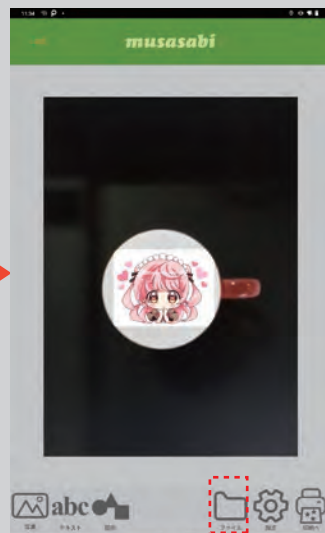
【画像配置後のデータ保存方法について】



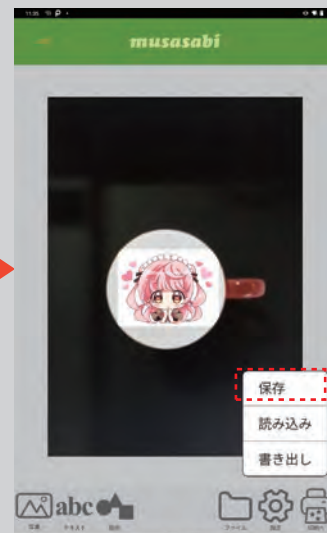
「オリジナルプリント」をタップし、



「前回編集デザイン」をタップし、



「ファイル」アイコンをタップし、



「保存」を選択します。



「保存1～15」を選択します。



デザイン保存名を入力し、OKをタップ後、保存されます。



保存されたファイルを読みこむ際はアプリのトップ画面の「オリジナルプリント」をタップ

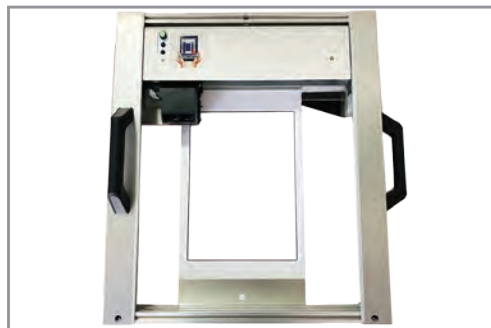


保存されたファイルを選択します。

9.シートへのプリント

1. エディブルペーパーへのプリント

※キャプチャー機能は使用しません。



プリンタは平置きで使します。



印刷ガイド内にエディブルペーパーをセットします。



- ・可食シートのウラ・オモテに注意してセットしてください。
- ・可食シートが曲がったり反ったりしているとヘッドに当たり故障の原因となります。
- ・エディブルペーパーが水分を含むとプリントが滲みます。生クリームなどに直接のせると滲みの原因となります。
- ・エディブルペーパーは常温で保管してください。

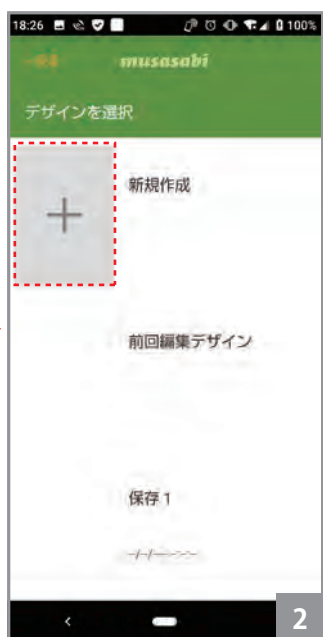
2.アプリの操作手順

①メイン画面



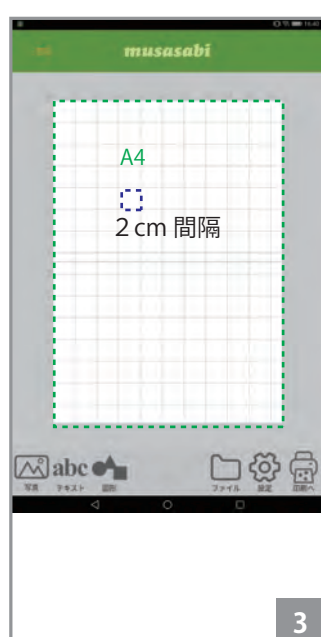
①オリジナルプリントを選択します。

②新規作成



②新規作成を選択します。

③デザイン編集画面



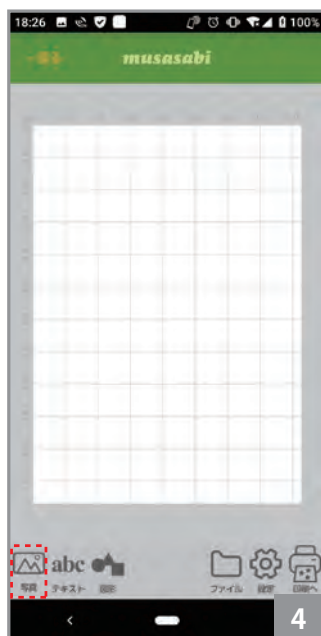
③オリジナルプリントのデザイン編集画面となります。



オリジナルプリントの用紙サイズは A4 です。升目の範囲が印刷領域です。
1 マスのサイズは 2cm です。

9.シートへのプリント

④編集画面→設定



④編集画面下の【写真】アイコンをタップします。

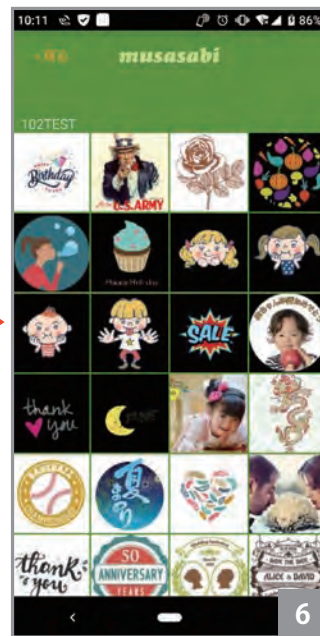
⑤フォルダー一覧



⑤画像データが格納されたフォルダの一覧が表示されます。フォルダを選択してタップして下さい。

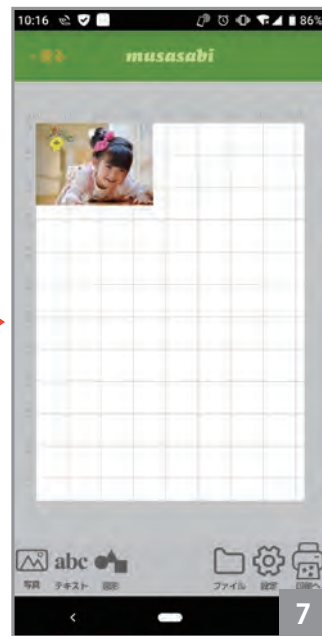
※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。
また、印刷用画像はお客様でご準備ください。
事前にタブレットあるいはスマホに取り込みが必要です。

⑥画像選択



⑥選択したフォルダ内の画像データが表示されます。画像データを選択してタップして下さい。

⑦画像の表示、移動



⑦編集画面に画像データが取り込まれます。

デザイン編集画面

A. 画像の表示、移動



A. 画像をタップすると、画像が選択されます。選択された状態では、右図の操作が可能です。

画像の移動

画像をスワイプ

画像のサイズ変更

画像をピンチイン、ピンチアウト

画像の表示角度変更

画像をピンチイン、ピンチアウト

画像の削除

【削除】アイコンをタップ

画像の表示順序の変更

(複数画像表示の場合)

【後ろへ】、【前へ】アイコンをタップ

画像の複製

【複製】アイコンをタップ

B. 選択解除



B. 画面下の【選択解除】アイコンをタップするか、画像データ以外の白地の領域をタップすると、画像の選択が解除されます。



スワイプ

ピンチイン、ピンチアウト

タップ

9.シートへのプリント

3. 印刷

編集した「オリジナルプリント」のデザインデータを印刷します。

①配置後のデータ



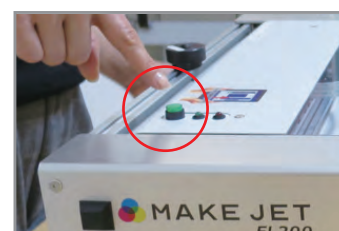
①編集画面右下の【印刷】アイコンをタップします。

②印刷プレビュー



②印刷プレビュー画面が開きます。【ミラー】をチェックすると、印刷画像が左右ミラー反転して印刷されます。【印刷開始】ボタンをタップすると、印刷処理が起動します。

③印刷処理中



強制終了（印刷動作中断）

③印刷処理中です。印刷が完了すると元の編集画面に戻ります。印刷について数ミリの誤差が生じる場合がございます。すぐに [X] をクリックするとデータ送信が途中でとまりますが、途中までのデータは印刷されます。印刷途中で強制停止する場合は、「操作パネル」の緑のボタンを押下することにより、印刷動作を中断することができます。

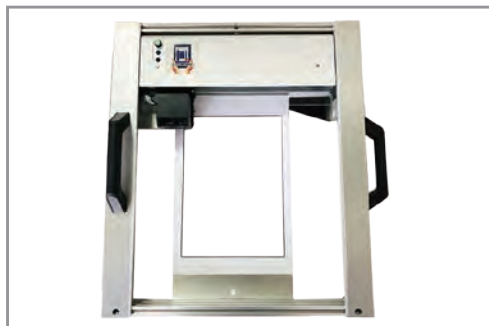


実際の印刷イメージ

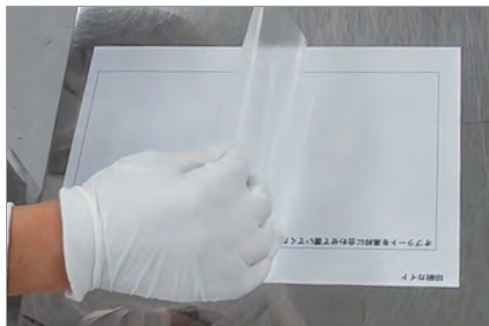
9.シートへのプリント

4. オブラートへのプリント

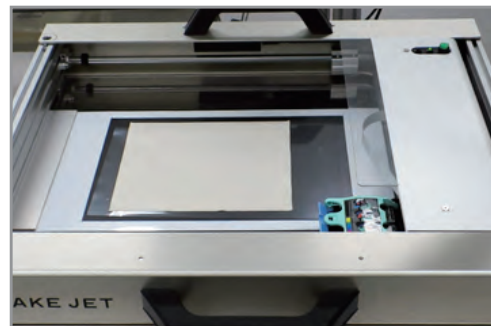
※キャプチャー機能を使用します。



プリンタは平置きで使います。



吸着シートにオブラートを貼り付けます。



印刷ガイド内にセットします。

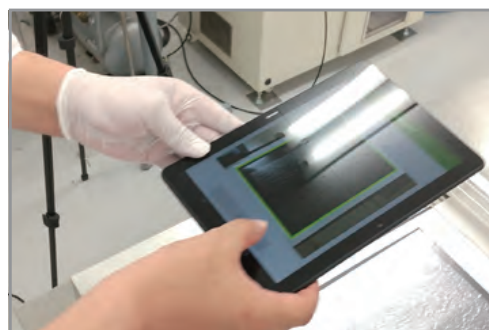
※写真はまめのりさん

※オブラートの吸着シートへの貼り付けはオブラート購入時のマニュアルを参考にしてください。

シートが浮き上がらないようにするために吸着シートへ貼り付けます。吸着シートを使用してフラットな状態にしてヘッドと素材が当たらないようにします。



テンションガイドの内枠とスマートフォン（タブレット）のガイド枠を合わせます。



ガイド同士がぴったり重なると画面上のガイドの枠が緑色に変わります。



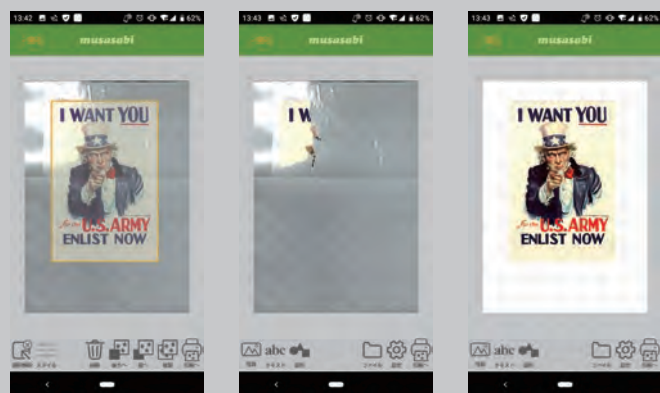
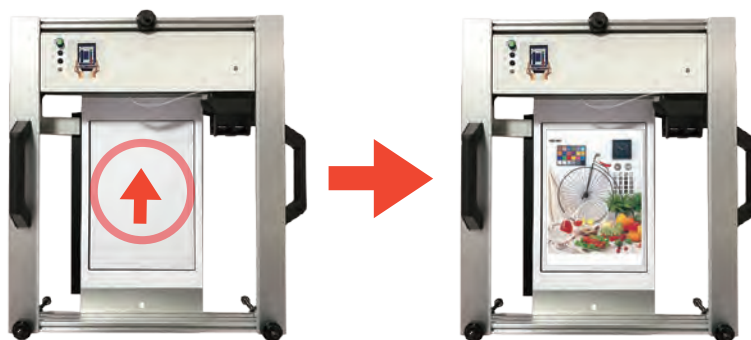
キャプチャーの撮影する時の方向

キャプチャーの撮影する時の方向



図の○の方向にキャプチャーを撮影してください。

プリンタの向きが反対の場合は、キャプチャーを撮影すると配置したデザインがずれてプリントされるのでご注意ください。



※2

※1

画像の配置時に、意図していないマスクがかかってしまった場合

光の反射がキャプチャー内に入ると画像を配置した際に、意図しないマスクがかかることがあります。画像をタップして素材の上に移動させて【設定】⇒【A4】を選択して印刷をするとマスクがかからない状態※1の画像でプリントが出来ます。

【設定】がキャプチャーのまま印刷をすると、画像にマスクがかかった状態（絵柄が切れた状態）※2で印刷されます。

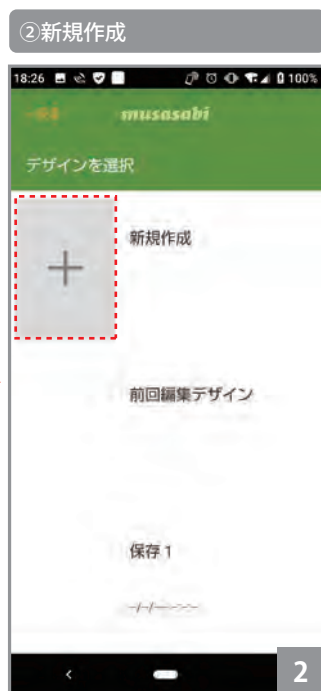
キャプチャーをガイドとして使用して画像を配置するときは P.18「画像を配置しても画像が消えてしまう時の対処法」を参照してください。

9.シートへのプリント

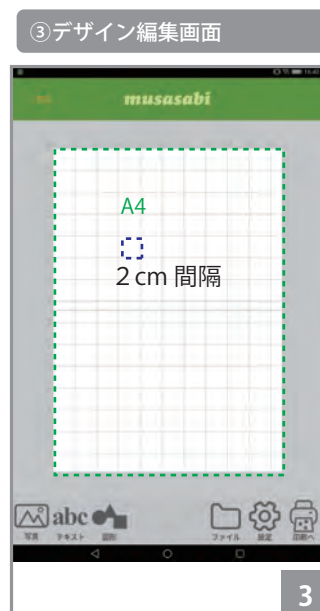
5.アプリの操作手順・配置位置のキャプチャー撮影（オブラート）



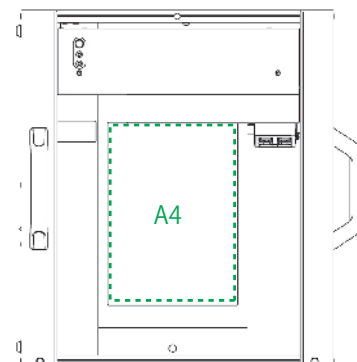
①オリジナルプリントを選択します。



②新規作成を選択します。



③オリジナルプリントのデザイン編集画面となります。

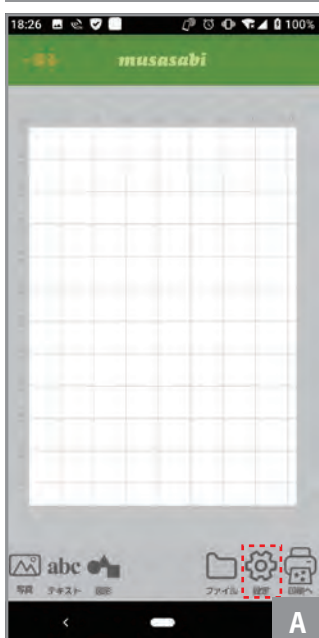


オリジナルプリントの用紙サイズは A4 です。升目の範囲が印刷領域です。

1 マスのサイズは 2cm です。

デザイン編集画面

A. 編集画面→設定



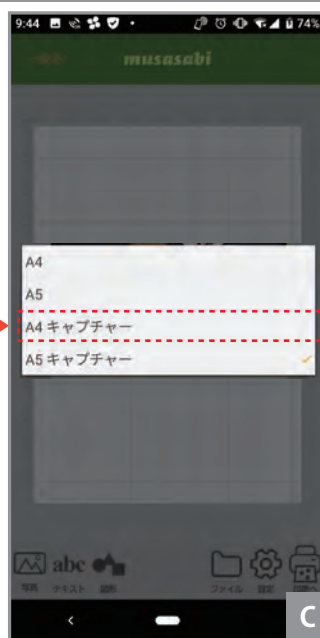
A. 編集画面下の【設定】アイコンをタップします。

B. 印刷サイズ



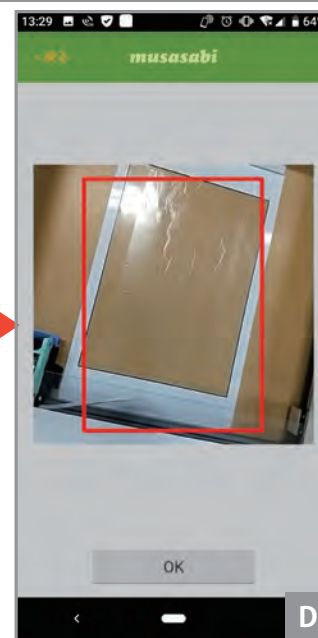
B. 設定メニュー⇒【印刷サイズ】を選択します。

C. キャプチャー選択



C. メニューから、【A4 キャプチャー】

D. カメラ起動



D. カメラが起動し、画面に四角の枠が表示されます。

9.シートへのプリント

デザイン編集画面

E. 白枠に四角枠が合致



E. 画面上の四角の枠が、テンションガイドの黒枠に合う様に、カメラ位置、傾きを調整します。画面の四角の枠は、赤、黄、茶、緑に変化します。緑の場合が、枠を最も良好に検出しています。枠が緑となるように、カメラの傾きや位置を調整して下さい。

F. キャプチャー画像



F. キャプチャー後の画像データ下の“設定”アイコンをタップします。

G. フォルダー一覧



G. 画像データが格納されたフォルダの一覧が表示されます。フォルダを選択してタップして下さい。

H. 画像選択



H. フォルダの中から画像を選択します。

※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。
また、印刷用画像はお客様でご準備ください。
事前にタブレットあるいはスマホに取り込みが必要です。

デザイン編集画面

I. 画像の表示、移動



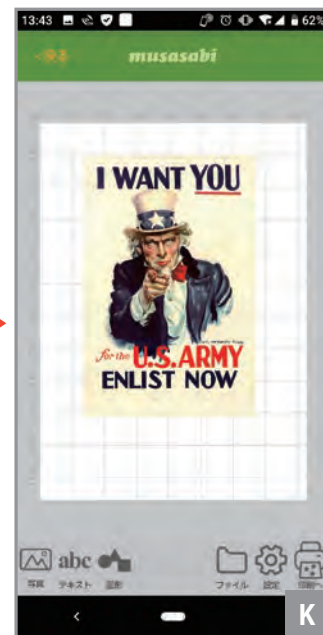
I. 編集画面に画像データが取り込まれます。

J. 画像操作



J. 画像をタップすると、画像が選択されます。選択された状態では、右図の操作が可能です。

K. 選択解除



K. 画面下の【選択解除】アイコンをタップするか、画像データ以外の白地の領域をタップすると、画像の選択が解除されます。

写真のように意図せずマスクがかかった場合は P.24 「画像の配置時に、意図していないマスクがかかってしまった場合」を参照ください。



9.シートへのプリント

6. 印刷 (オブラート)

編集した「オリジナルプリント」のデザインデータを印刷します。

①配置後のデータ



①編集画面右下の【印刷】アイコンをタップします。

②印刷プレビュー

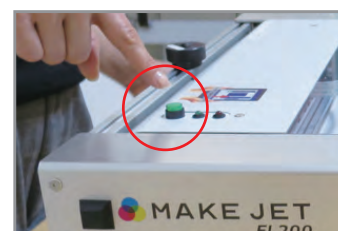


②印刷プレビュー画面が開きます。【ミラー】をチェックすると、印刷画像が左右ミラー反転して印刷されます。【印刷開始】ボタンをタップすると、印刷処理が起動します。

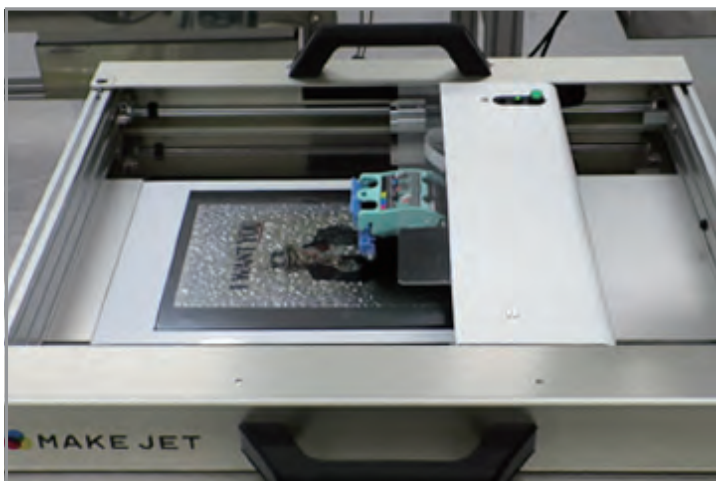
③印刷処理中



③印刷処理中です。印刷が完了すると元の編集画面に戻ります。印刷について数ミリの誤差が生じる場合がございます。すぐに [X] をクリックするとデータ送信が途中でとまりますが、途中までのデータは印刷されます。印刷途中で強制停止する場合は、「操作パネル」の緑のボタンを押下することにより、印刷動作を中断することができます。



強制終了（印刷動作中断）

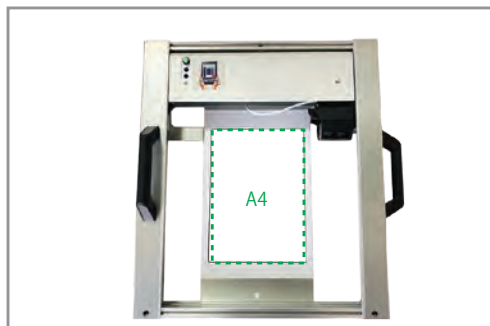


実際の印刷イメージ

10.設定

1.インクカートリッジの調整

インクカートリッジの調整を行うことで、最適な印刷結果が得られます。印刷にスジが入るときに調整ください（Androidアプリのみ）



プリンタは平置きで使います。
電源入れる前のインクカートリッジのインクが
出ているか、キムワイプで抑えて色の確認をして
下さい。（P7 参照）

テンションガイド内に A4 サイズ以上のコピー用紙
などを配置します。



①編集画面下の【設定】アイ
コンをタップします。



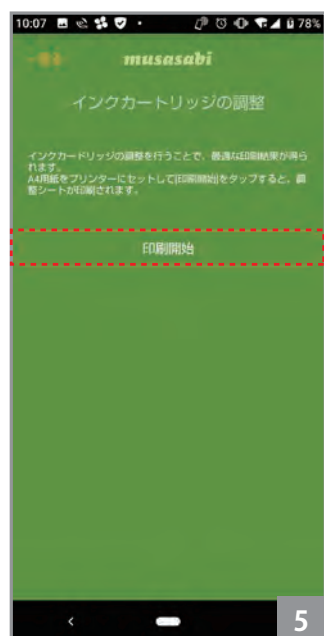
②【デバイス設定】を選択します。



③【ユーティリティ】を選択しま
す。

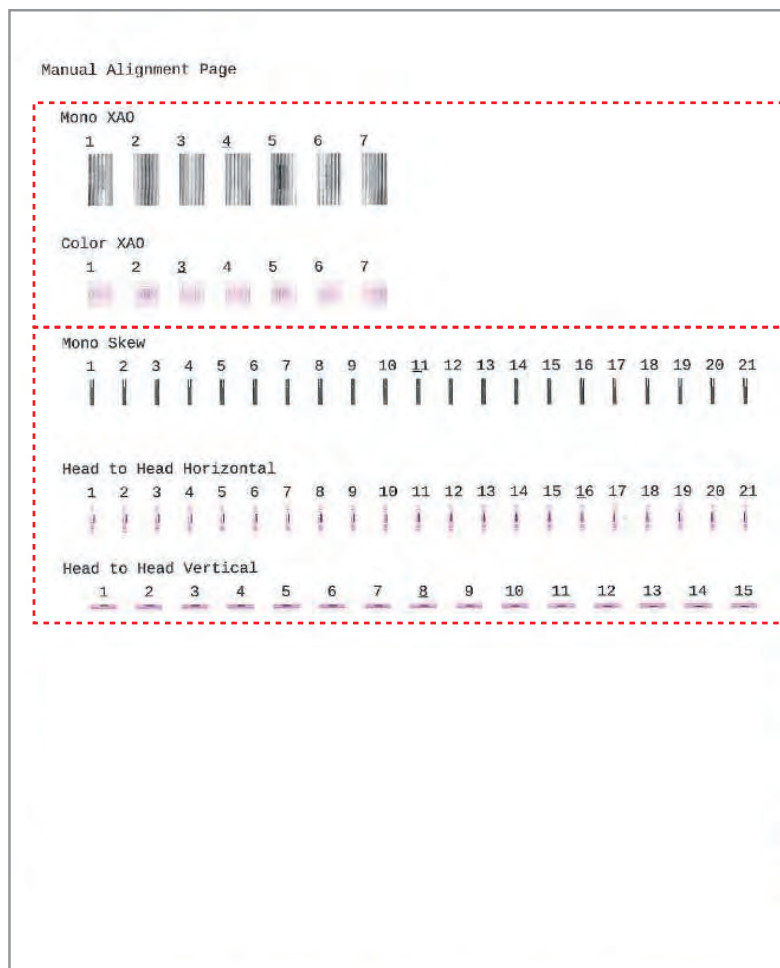


④【インクカートリッジの調整】
を選択します。

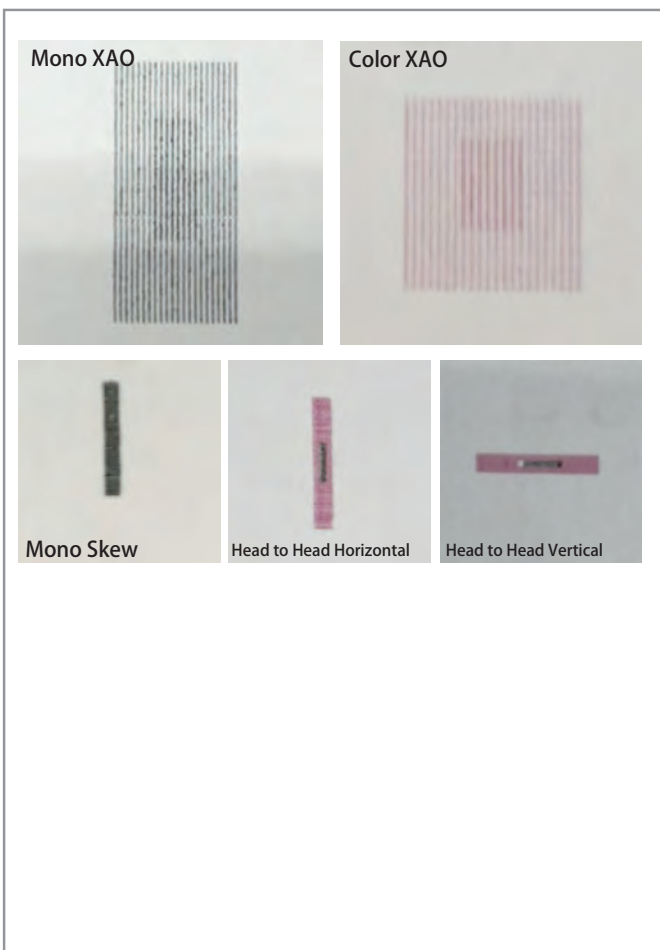


⑤A4 用紙をプリンタにセットし
て【印刷開始】をタップして下
さい。調整用のパターンを印刷
します。

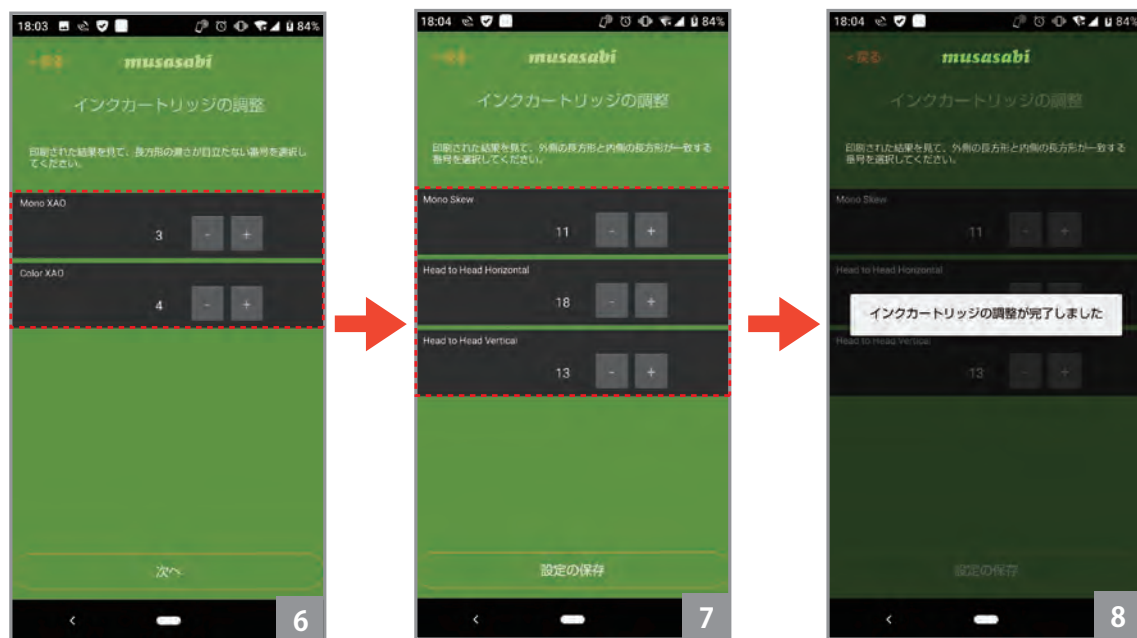
10.設定



正常な状態の目安



インクカートリッジ調整パターン



⑥ 印刷された調整パターンの“Mono XA0”、“Color XA0”を確認し、長方形の濃さが目立たない番号を選択して入力して下さい。（数値の横の“-”、“+”をタップすると数値が上下します。）
入力後、【次へ】をタップします。

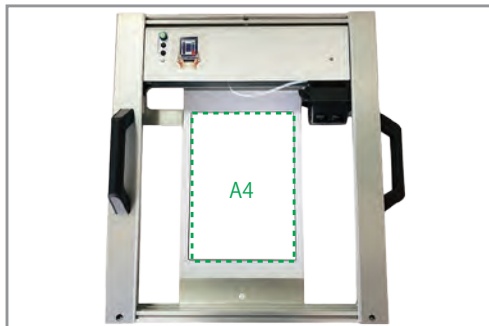
⑦ 調整パターンの“Mono Skew”、“Head to Head Horizontal”、“Head to Head Vertical”を確認し、外側の長方形と内側の長方形が一致する番号を選択して入力して下さい。
入力後、【設定の保存】をタップします。

⑧ 設定値が保存され、ユーティリティーメニューに戻ります。

10.設定

2.ヘッドクリーニング

印刷にかすれがある場合などにヘッドクリーニングを行います。



プリンタは平置きで使います。
電源入れる前のインクカートリッジのインクが
出ているか、キムワイプで抑えて色の確認をして
下さい。(P7 参照)

テンションガイド内に A4 サイズ以上のコピー
用紙などを配置します。



①編集画面下の【設定】アイ
コンをタップします。



②【デバイス設定】を選択します。



③【ユーティリティ】を選択し
ます。



④【ヘッドクリーニング】を選
択します。



⑤A4 用紙をプリンタにセッ
トして、【クリーニング開始】を
タップして下さい。



⑥ ヘッドクリーニング中です。
ヘッドクリーニングが完了する
と、ユーティリティー一覧の画面
に戻ります。



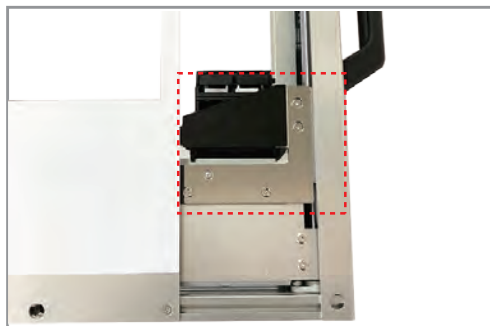
※黒のカートリッジとフルカラーの
カートリッジをセットした場合の結果

(見本) ※綺麗にインクが吐出されている状態
印刷結果が、かすれている場合は、もう一度、カー
トリッジからインクが出ているかキムワイプで抑
えて確認して下さい。出ない場合はカートリッジ
を新しいものに交換して下さい。

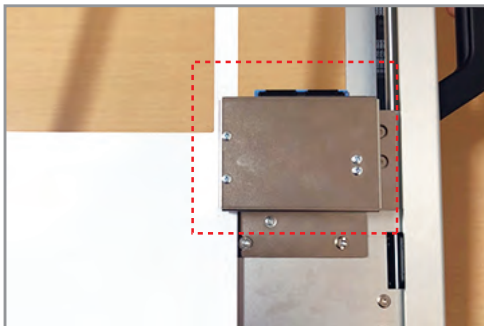
10.設定

3.印刷スピット

印刷スピットを【有効】にすることによって円滑にインクを吐出するためにアイドリング時にインクを吐き出します。スピットキャップ（またはポンプキャップ）をつけていない状態で印刷スピットを【有効】にするとインクが床に付着します。また印刷スピットを【無効】にすると印刷開始時に印字がかすれる場合があります。通常の使用ではスピットキャップ（またはポンプキャップ）をつけての印刷スピット【有効】での使用を推奨いたします。



スピットキャップ装着時



ポンプキャップ装着時



①編集画面下の【設定】アイコンをタップします。



②【デバイス設定】を選択します。



③【ユーティリティ】を選択します。



④【印刷スピット】を選択します。



⑤画面をタップして有効 / 無効を選択して下さい。



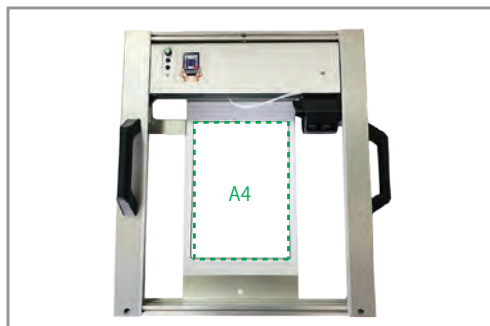
⑥【設定の保存】をタップすると「設定が保存されました」と表示された後、ユーティリティ一覧メニューに戻ります。

※ 設定値に変更が無い場合は、【設定の保存】をタップしても無効です。【戻る】でメニューに戻って下さい。

10.設定

4.プリンタ情報の印刷

プリンタ情報の印刷を行います。用紙のセッティングは「インクカートリッジの調整」や「ヘッドクリーニング」と同じ方法でセットします



プリンタは平置きで使います。



テンションガイド内に A4 サイズ以上のコピー用紙などを配置します。



①編集画面下の【設定】アイコンをタップします。



②【デバイス設定】を選択します。



③【ユーティリティ】を選択します。



④【プリンター情報の印刷】を選択します。



⑤A4用紙をプリンタにセットして、【印刷開始】をタップして下さい。



⑥印刷完了後、ユーティリティ一覧に戻ります。

Configuration Report	
Device Information	
Model Name	musasabi
Serial Number	0000000000000000
Software Version	1.0.0 (musasabi)
Device Status Information	
Printed Page	20
Cartridge Information	
Black Cartridge	
Cartridge Status	Installed
Cartridge Type	XX1
Ink Level	99%
Color Cartridge	
Cartridge Status	Installed
Cartridge Type	XX1
Ink Level	100%
Network Information	
Interface	DSPP Server
IP Address	10.0.0.100
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway Address	10.0.0.1

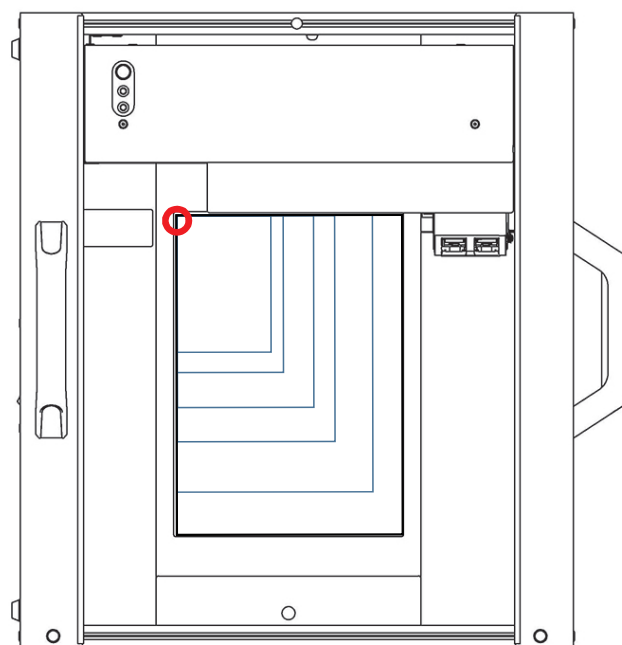
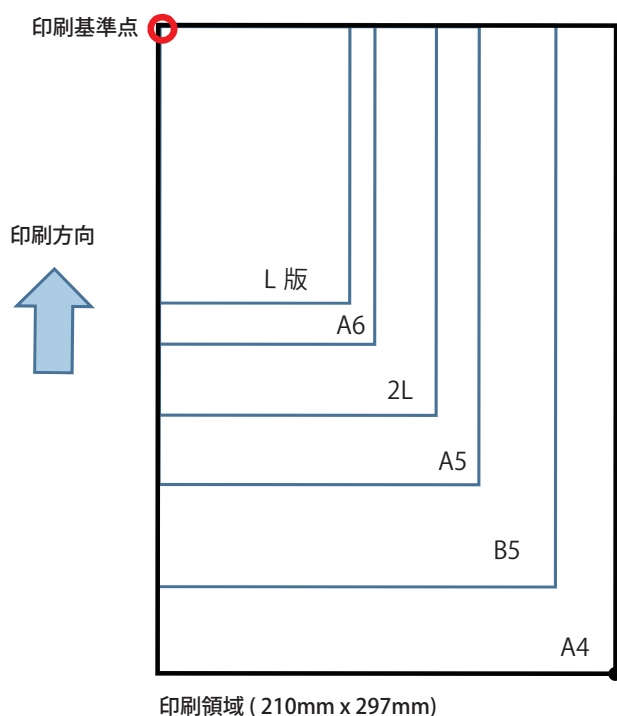
プリンタ情報印刷結果

11.その他・印刷仕様

1.印刷領域

210mm x 297mm (max : A4 サイズ)

	サイズ(mm)	ノーマルプリント	オリジナルプリント
2L	127 x 178	○	—
L	89 x 127	○	—
A4	210 x 297	○	○
B5(JIS)	182 x 257	○	—
A5	148 x 210	○	—
A6	105 x 148	○	—
はがき	100 x 148	○	—



2.印刷品質

	ノーマルプリント	オリジナルプリント
標準 (ノーマル)	○	○
きれい (ベスト)	○	○
はやい(ドラフト)	○	○

3.印刷用紙

	ノーマルプリント	オリジナルプリント
普通紙	○	○
写真(光沢)	○	○
マット紙	○	○

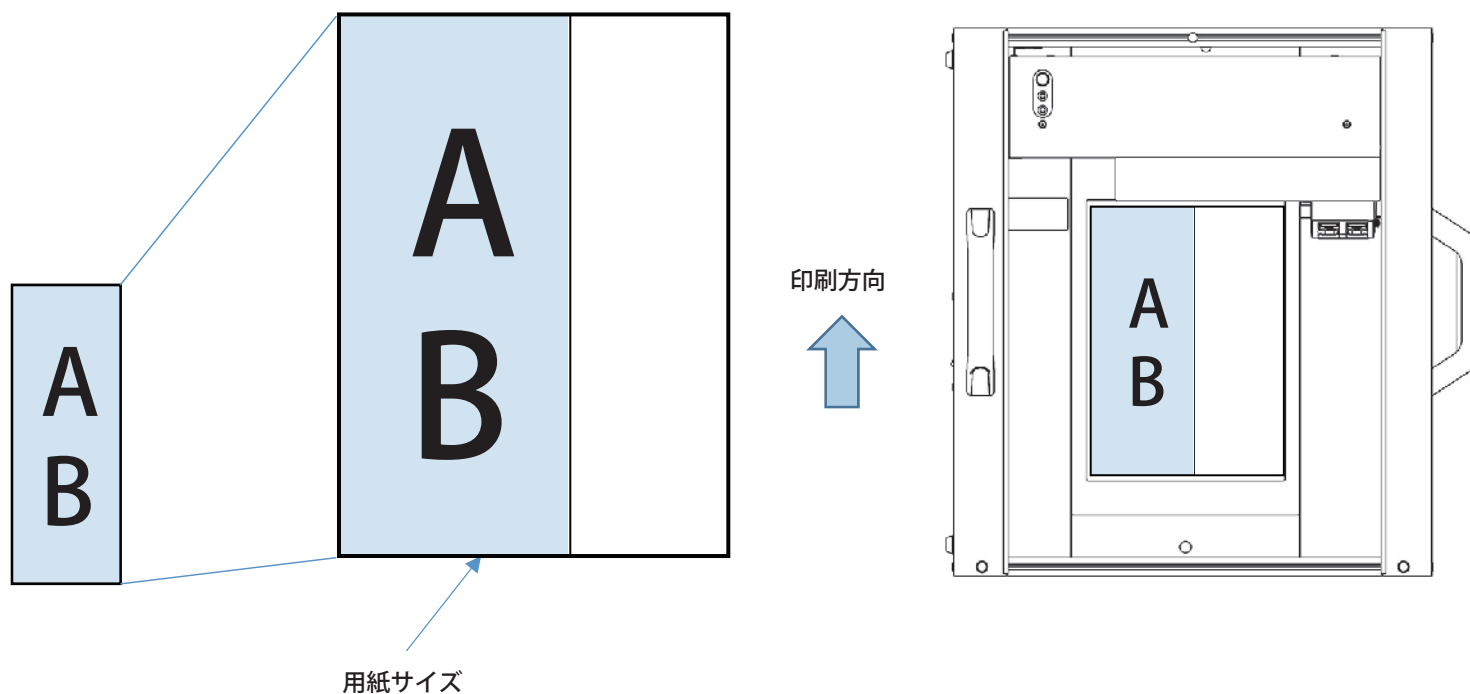
11.その他・印刷仕様

4.印刷サイズと向き

印刷する画像データは、選択した用紙サイズにリサイズされて印刷されます。画像の縦横比は変わりません。印刷画像の縦横比が、用紙サイズの縦横比と異なる場合は、画像の縦横比に大きい方の辺が、用紙サイズ長い方の辺に合うように、印刷向きとサイズを調整します。

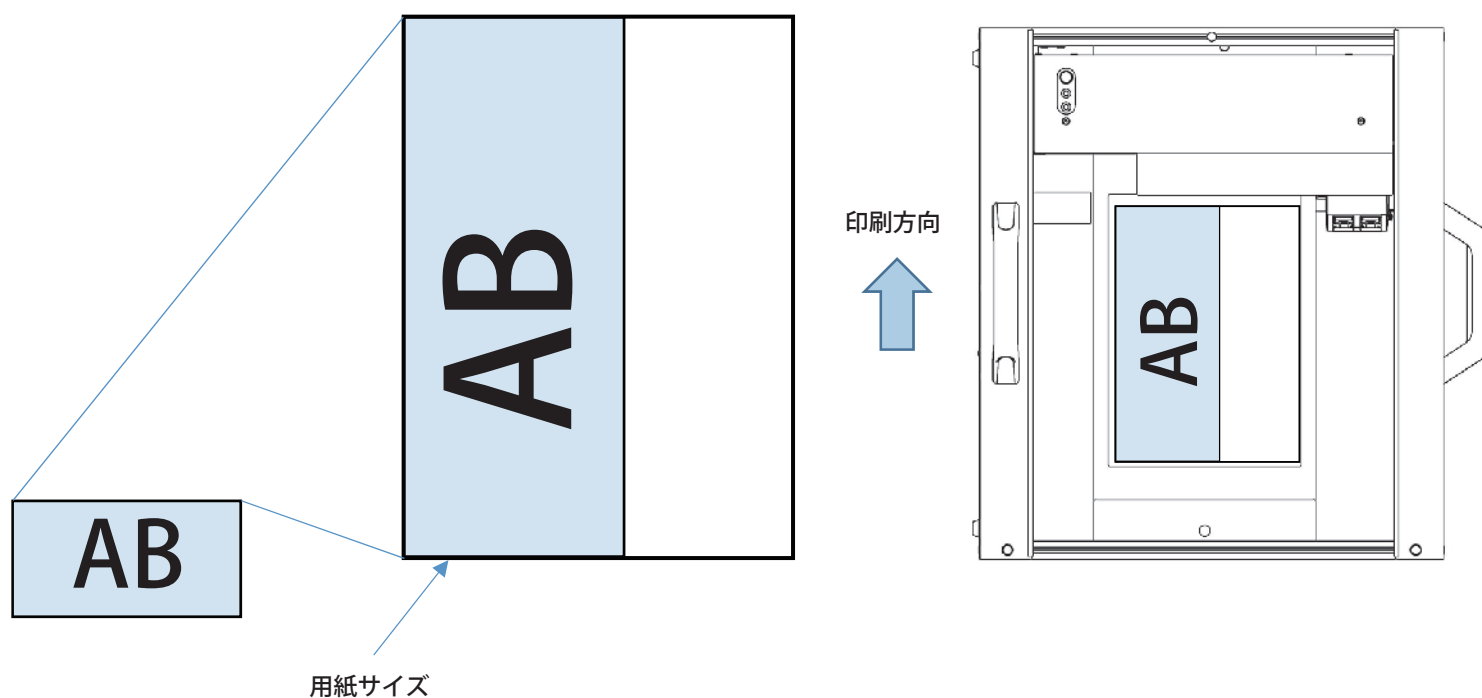
例 1. 印刷画像が縦長の場合

下のような縦長のデザインをプリントする場合



例 2. 印刷画像が横長の場合

下のような横長のデザインをプリントする場合



12.その他・ノーマルプリント

1. アプリの操作手順

※定型サイズにプリントしたい場合のみ使用します。本機ではエディブルペーパーへのプリント以外は使用しません。




※JPG 以外の PNG、PDF、GIF 形式のデータは対応しておりません。
また、印刷用画像はお客様でご準備ください。
事前にタブレットあるいはスマホに取り込みが必要です。

12.その他・ノーマルプリント

2. 設定画面



① 印刷起動画面で、設定アイコン  をタップすると、【ノーマルプリント】設定画面になります。

② 詳細設定と、③クイック設定が選択できます。

クイック設定

下記の2つの設定から選択できます。

① 写真印刷 (A4)

用紙サイズ=A4
用紙種類=写真用紙
印字品質=きれい

② 文書印刷 (A4)

用紙サイズ=A4
用紙種類=普通紙
印字品質=標準

詳細設定

“詳細設定”の各項目をタップすると選択メニューが表示されますので、設定値をタップして設定します。“戻る”をタップすると、元の印刷起動画面に戻ります。

用紙サイズ

色設定

用紙種類

印字品質



L判、2L判、A4、B5 (JIS)、A5、A6、はがき



カラーのみ



普通紙、写真用紙 (光沢)、マット紙



標準、きれい、はやい

本機は可食インクを使用してプリントするため「写真用紙 (光沢)」、「きれい」の設定を推奨します。他の印刷設定を行うと印刷のクオリティーが変わることがあります。

12.その他・ノーマルプリント

3. 印刷画像のサイズ、位置調整


①印刷起動画面



②画像調整説明



③画像調整



④拡大



①【画像の調整】アイコンをタップします。

②【画像の調整】の説明画面が表示されます。画面をタップすると③の画面になります。

③ この画面で、画像のサイズ、位置調整、回転ができます。黒枠の中が印刷範囲です。

④ 画像上で、ピンチイン・ピンチアウトすると画像のサイズが変わります。また、画像上でスワイプすると、画像の位置を調整できます。

⑤回転



⑥印刷開始



⑤ 画面下の“回転” ボタンをタップすると、印刷範囲の縦横が変わります。【リセット】ボタンをタップすると、画像サイズ、位置が、元の状態に戻ります。画像の調整が完了したら、【OK】ボタンをタップして下さい。⑥の元の印刷起動画面に戻ります。

⑥ 印刷起動画面にて、上方向にフリックすると、印刷が始まります。

12.その他・ノーマルプリント

4. 印刷

①印刷起動画面



①メイン画面の【ノーマルプリント】ボタンをタップします。

②印刷処理待ち



②印刷処理待ち。

③印刷処理中



③印刷処理中です。すぐに画面右側の×をタップすると、印刷処理を中断します。
※印刷途中で中断した場合、印刷を暫く継続後、停止します。直ぐには印刷動作を停止しません。

④印刷完了



④印刷が完了すると、元の画像選択の画面に戻ります。【戻る】をタップすると、メイン画面に戻ります。

5. メイン画面からのノーマルプリント印刷設定

①メイン画面



①メイン画面で、設定アイコンをタップします。

②デバイス設定



②設定メニューが表示されます。【ノーマルプリント設定】を選択します。

③ノーマルプリント設定



③ノーマルプリント時の印刷設定を行います。設定内容、設定方法は、P.35【2. ノーマルプリント設定画面】と同様です。

④設定完了



④本画面で設定された値は、ノーマルプリント⇒印刷画像選択⇒印刷起動画面で印刷条件に反映されます。

13.その他・オリジナルプリント

1 文字入力

①編集画面

①【テキスト】アイコンをタップします。

②テキスト新規入力

②テキスト入力画面が開きます。テキストを入力して、[OK]をタップして下さい。

③テキスト表示

③入力したテキストが、画面左上に表示されます。(黄色の枠で囲まれた状態)

④テキスト編集

④テキストが選択された(黄色の枠で囲まれた)状態では、編集が可能になります。

④テキスト編集機能詳細



テキストの移動

テキストをスワイプ

テキストのサイズ変更

テキストをピンチイン、ピンチアウト

テキストの表示角度変更

テキストをピンチイン、ピンチアウト

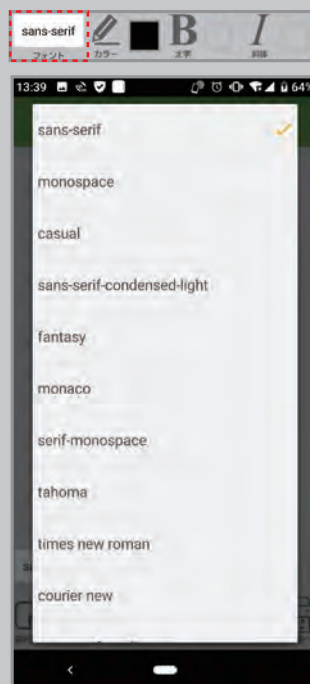
テキストの削除

【削除】アイコンをタップ



テキストのスタイル変更

【スタイル】アイコンをタップすると設定アイコンが表示されます。



フォント

【フォント】をタップすると一覧が表示されますので選択して下さい。
※フォントの種類はスマートフォン、タブレットに依存します。



表示色

【カラー】をタップすると色の一覧が表示されますので選択して下さい。

太字

【太字】をタップしてチェックを入れると太字、チェックを外すと解除されます。

斜体

【斜体】をタップしてチェックを入れると斜体、チェックを外すと解除されます。



13.その他・オリジナルプリント

⑤選択解除



⑤ 画面下の【選択解除】アイコンをタップするか、テキスト以外の領域をタップすると、選択が解除されます。再度、テキストをタップすると選択状態になります。

⑥テキスト修正



⑥ テキスト選択状態で、テキストをタップすると入力テキストの修正ができます。
※テキストは複数の入力が可能です。

互換性のない文字や記号の印刷について

スマートフォンやタブレットに依存する機種固有の絵文字や特殊記号など一部の文字や記号は印刷できません。

2. 図形入力

①編集画面



① 【図形】アイコンをタップします。

②図形選択



② 図形の選択画面が開きます。図形を選択してタップして下さい。

③選択図形の表示



③ 選択した図形が、画面左上に表示されます。

④図形の編集



④ 表示された図形をタップすると、図形が選択され黄色の枠で囲まれます。選択された状態では、編集が可能になります。

13.その他・オリジナルプリント

④図形編集機能詳細



図形の移動

テキストをスワイプ

図形のサイズ変更

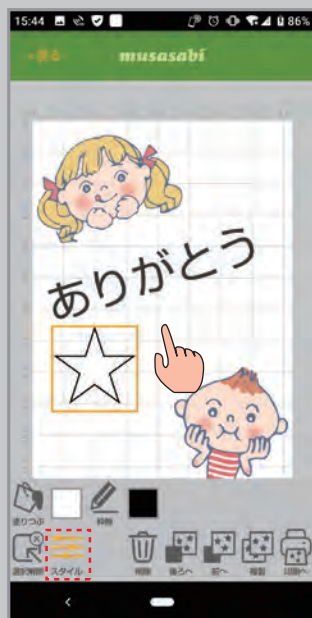
テキストをピンチイン、
ピンチアウト

図形の表示角度変更

テキストをピンチイン、
ピンチアウト

図形の削除

【削除】アイコンをタップ



図形のスタイル変更

【スタイル】アイコンをタップする
と設定アイコンが表示されます。



塗りつぶし

【塗りつぶし】アイコンをタップし、
色の一覧から選択してタップして下
さい。



枠線

【枠線】アイコンをタップし、色の一
覧から選択してタップして下さい。



図形の削除

【削除】アイコンをタップして下さい。



図形の表示順序

【後ろへ】、【前へ】アイコンをタップ
して下さい。



図形の複製

【複製】アイコンをタップして下さい。
※図形は、複数の入力が可能です。



⑤選択解除



⑤画面下の【選択解除】アイコ
ンタップするか、図形以外の領
域をタップすると、選択が解除
されます。再度、図形をタップ
すると選択状態になります。

13. その他・オリジナルプリント

3. ファイル読み込み

①メイン画面



1

②デザイン選択



2

③確認画面



3

④デザイン読み込み



4

①【ファイル】アイコン⇒【読み込み】をタップします。

②【読み込み】をタップすると、以前保存した編集デザインの一覧が表示されますので、選択してタップします。

③ 編集中のデザインデータがある場合は、編集中のデザインは破棄され、読み込むデザインに置き換わります。編集中のデータを保存する必要がある場合は、一旦、【キャンセル】してデザインをファイル保存して下さい。

④【OK】をタップすると、選択したデザインデータが読み込まれて画面に表示されます。
※デザインファイルは、【オリジナル】モード起動時のファイル選択でも読み込むことができます。

4. ファイル書き出し

①メイン画面



1

②書き出し



2

①【ファイル】アイコン⇒【書き出し】をタップします。

②【書き出し】をタップすると、「Download フォルダ」にデザインを保存しました」のメッセージが表示され、編集デザインが画像ファイル (jpeg / 2480x3508 ピクセル / 96dpi / 24bit) として保存されます。

※書き出された画像ファイルは、【ノーマルプリント】モードで読み込んで印刷することができます。

①メイン画面



1

②保存先の選択



2

①【ファイル】アイコン⇒【読み込み】をタップします。

②保存先を選択して保存します。

13.その他・オリジナルプリント

6. マスクプリント

編集したデザイン画像に対してマスクパターンを重ねて、画像の一部のみ印刷することができます。黒いシートの上に予めマスクで抜きたい部分の形状の物体を配置しキャプチャー撮影します。切り抜き画像として活用することができます。

①編集画面→設定



1

②キャプチャー選択



2

③カメラ起動



3

④マスク後の画像データ



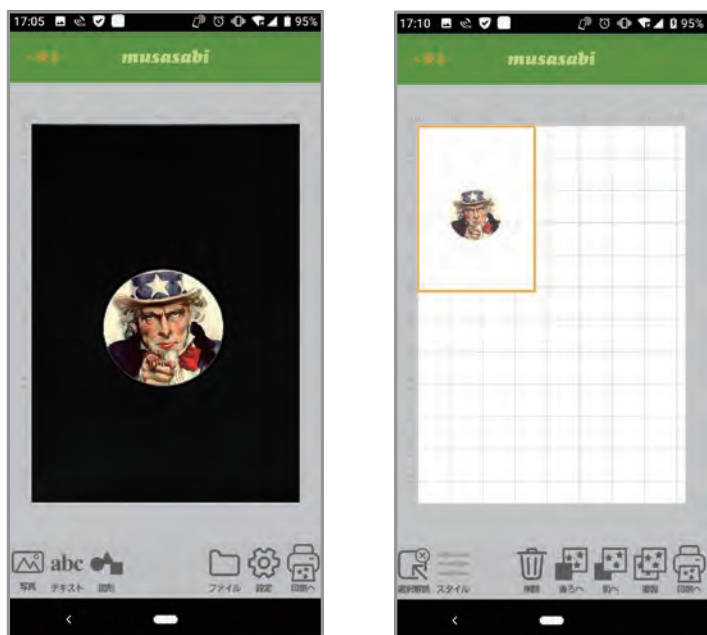
4

① 編集画面下の【設定】アイコンをタップします。

② 【A4 キャプチャー】をタップします。

③ 画面上の四角の枠が、治具の白枠に合う様に、スマホ・タブレットのカメラ位置、傾きを調整します。画面の四角の枠は、赤、黄、茶、緑に変化します。緑の場合が、枠を最も良好に検出しています。枠が緑となるように、カメラの傾きや位置を調整して下さい。

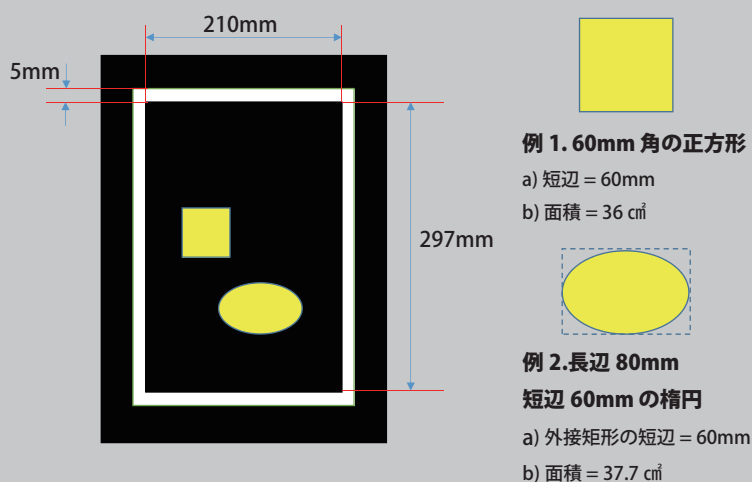
④ 編集画面に戻り、マスクされたデザインデータが表示されます。マスクパターンのキャプチャーをやり直す場合は、②に戻って、【A4 キャプチャー】を再度選択します。マスクパターンを削除する場合は、【A4】を選択するとクリアされ、①に戻ります。



保存することでマスクで切り抜かれた画像の完成。(P.42「13. その他・オリジナルプリント 5. ファイル保存」を参照)

読み込んで切り抜き画像を使うことができます。(P.42「13. その他・オリジナルプリント 3. ファイル読み込み」を参照)

7. マスク時のキャプチャーの条件



・テンションガイド内に置かれた物体の外形を認識します。

- (1) 複数の物体を認識できません。
- (2) 物体の色は、黒バック（背景）に対してコントラストの高いものが望ましいです。
- (3) 認識可能な物体の条件
 - a) 物体の外接矩形の短辺が、A4 長辺の 1/10(=30mm) 以上。
 - b) 物体の面積が、A4 全体の面積の 5%(=31 cm²) ~ 90%の範囲

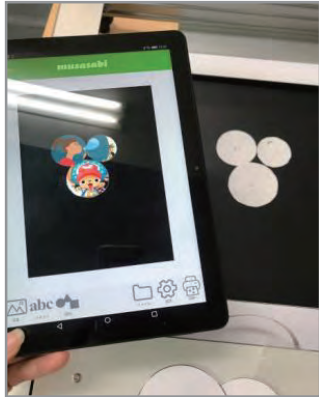
※物体と黒バック（背景）のコントラスト等により、上記条件を満たしても認識できない場合があります。

13.その他・オリジナルプリント

7. マスク時のキャプチャーの条件

マスク時のキャプチャー条件の一例です。

A. 6cm 以下の円形を集める



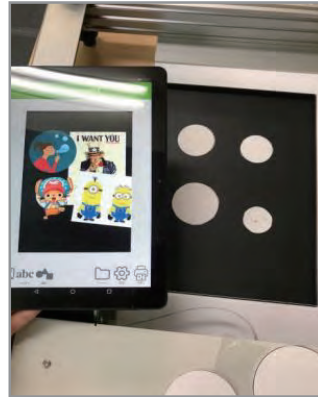
直径 6cm 以下の円型を集めるとマスクがかかります。

B. 一つだけ直径 7cm



直径 7cm の円型の箇所のみマスクがかかる。

C. 6cm 以下の円形を離す



直径 6cm 以下の円形を離して配置するとマスクかかりません。

D. パズルのようなマスク



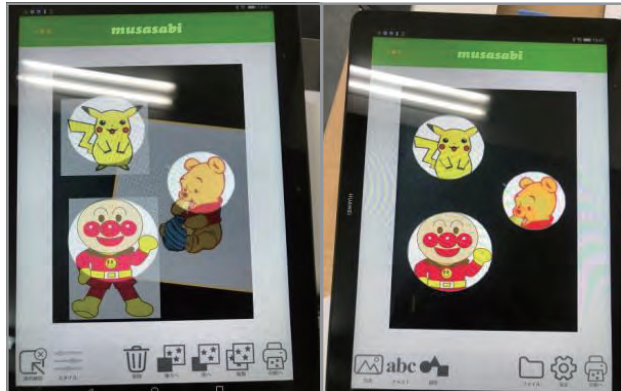
一つが小さい面積でもくっつけて配置すると面積が大きくなってマスクがかかります。

E. 7cm 以上の円形



直径 7cm 以上はマスクがかかり、素材を離すことで画像がかぶりません。

F. 背景が白いデータ



背景が白いデータ同士は被らない。(プーさんのデータを後ろに配置)

14.インク残量

【インク残量】のアイコンをタップすると、プリンタのインク残量等の情報を得ることができます。

①メイン画面



1

②インク残量



2

A. インク残量
B. 印刷ページ数
C. Version

プリンタで印刷した総ページ数
本モバイルアプリのバージョン No.




インクカートリッジのインク残量が
少ない場合は、「インク残量少」の表
記になります。


インク残量について

インク残量が 20% 以下になるとインク交換時期です。インクを交換してからご使用ください。使い続けるとプリントの途中でどれかの色が出なくなりプリントが失敗する可能性があります。

カラーインクのみ実装時



黒インクのみ実装時



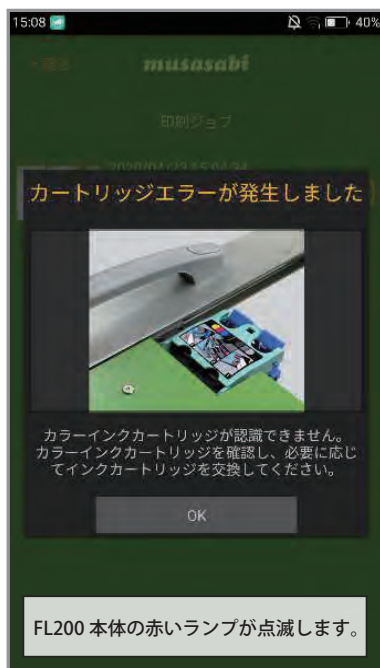
インクタンクにカートリッジを片方のみ実装している場合は、「インク切れ」の表示になりますが単体のインクのみでプリントできます。

15.エラー表示

両カートリッジ未挿入



カートリッジエラー (カラー)



通信エラー



プリンターエラー



- ① 両方のインクカートリッジが未挿入の場合
- ② カートリッジエラー (カラーインクカートリッジ)
- ③ カートリッジエラー (黒インクカートリッジ)
- ④ カートリッジエラー (両方のインクカートリッジ)
- ⑤ インク残量なし (カラーインク)
- ⑥ インク残量なし (黒インク)
- ⑦ インク残量なし (両方)

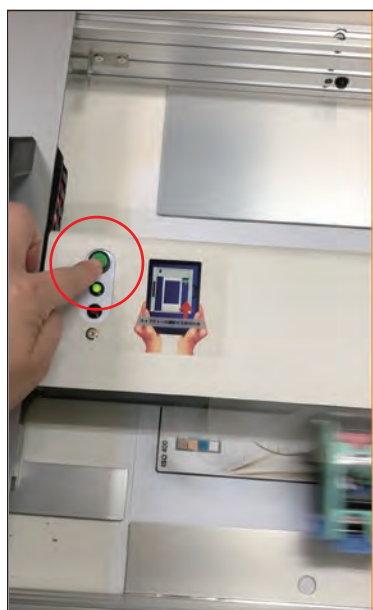
- ・カートリッジ未挿入の場合は、カートリッジを挿入して下さい。
 - ・カートリッジエラーの場合は、一旦、カートリッジを外した後、再挿入して下さい。また、互換性のないカートリッジを挿入した場合も表示されます。エラーが解消されない場合は、カートリッジを交換して下さい。
 - ・インク残量なしの場合は、新しいインクカートリッジに交換して下さい。
- ※) カートリッジの交換は、必ずカートリッジ交換モード、または、電源オフの状態にて行って下さい。

- ① プリンターの電源がオフになった
- ② Wi-Fi 電波環境が悪く、通信が正常に行われなかった。
- ③ 他の Wi-Fi ネットワークへの接続されている。

OK ボタンをタップすると、元の画面に戻ります。プリンターの電源を一旦 OFF し再起動してから、P.10「Wi-Fi 設定」の手順に従い、再接続して下さい。

上記のエラーが表示された場合は、電源をオフにして再起動して下さい。

16.強制終了



印刷途中に印刷を強制終了したい場合は、本体の操作パネルの電源スイッチを軽く 1 回押して下さい。



印刷が強制終了されて、ユニットが元の定位置に戻ります。

17.トラブルシューティング

トラブルシューティング



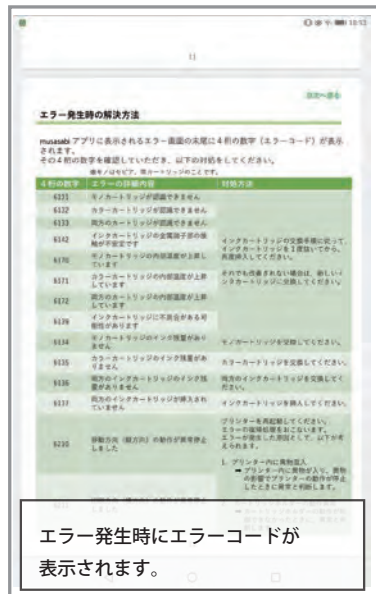
トップ画面から「(?)」アイコンをクリックし、いずれかのアイコンを選択します。

よくある質問



トップ画面に戻る場合は、「←」のアイコンをタップしてください。

エラー発生時の解決方法



4桁のエラー番号確認していただき、対処方法の手順に対処してください。



エラーコードが表示されます。

18.設定の初期化、利用条件

設定の初期化

プリンタのすべての設定値を初期化し、工場出荷状態に戻します。

- ①【デバイス設定】⇒【ユーティリティ】⇒【設定を初期化】⇒【設定を初期化する】をタップすると初期化処理を実行し、アプリは自動的に終了します。プリンタの再起動後、アプリを立ち上げて下さい。
- ② 確認のメッセージが表示されます。【初期化】をタップすると初期化処理を実行します。
- ③ 初期化処理を行うと、プリンタとの間の Wi-Fi 接続が切断されるため、「タイムアウト」が発生します。本アプリケーションを了し、P.11「Wi-Fi 設定」の手順により、Wi-Fi 接続してからアプリを再起動して下さい。

・設定初期化により、下記の設定がデフォルト値に初期化されます。

インクカートリッジアライメント設定値、スピットの有効・無効設定値（デフォルト：有効）

※【ノーマルプリント設定】で設定した値は、初期化されません。（用紙サイズ、色設定、用紙種類、印字品質、クイック設定）

利用条件

本アプリの利用規約を表示します。

【設定（ギアマーク）】⇒【利用条件】⇒【利用規約】で表示します。

保証書

・保証内容

株式会社 MAKEJET はお客様による正常な使用に置いて保証期間内に故障した場合には、以下に示す条項に従い無料で修理いたします。

・保証対象

この無料修理規定は、株式会社 MAKEJET により製造販売されたプリンターについて適用されます。

・保証期間

プリンターの保証期間は、購入日より 6 か月間とさせていただきます。

無料修理が実施された製品の同一箇所に同一故障が発生した場合の保証期間は、90 日とさせていただきます。

・保証条件

以下のような場合には、保証期間内でも有料とさせていただきます。

1. 使用上の誤り、取扱説明書に記載された安全上のご注意及びお願事項を守られない場合の故障や損傷。
2. 製品の改造や弊社指定以外のインクまたは、オプション品を使用した場合の故障や損傷。
3. 内蔵機器か外付機器かを問わず、他の危機に起因して受けた故障や損傷。
4. お買い上げ後の外的要因（落下、衝撃、圧力等の負荷、液体、薬品等の付着、水没等）により生じた故障や損傷。
5. 火災、天変地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、虫害、公害、異常電圧などによる故障や損傷。
6. 取扱説明書に記載された動作条件の範囲外での使用による故障や損傷。
7. 保証書の提示がない場合及び保証書に購入日の記載がない場合、もしくは本書の字句を書き換えた。
8. 消耗品や寿命品の交換。
9. その他、株式会社 MAKEJET の責に帰し得ない事由により生じた故障や損傷。

この保証は、日本国内においてのみ有効です。

この保証は、最初の購入のみ適用され、以降の転売、譲渡には適用されません。

・その他

- ・この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・保証期間経過後の修理等について、詳細は販売代理店までお問い合わせ下さい。
- ・修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合弊社にて引き取らせて頂きます。
- ・修理は製品機能、性能の修復及び維持を目的とし、保守部品（補修用性能部品）は機能、性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。

修理・故障のお問い合わせは販売代理店までお願いします。

ご購入日（販売代理店が記載） . . .

〒562-0035 大阪府箕面市船場東 3-3-12 船場オスカービル 3F

株式会社 SO-KEN

E-mail : info@socket-creative.com

販売代理店社印

